

世田谷区本庁舎等整備基本設計（案）中間報告及び世田谷区民会館整備方針策定へ向けた  
 区の考え方等に対する意見・提案等と区の考え方

- 【凡例】 リング会議 : 第2回世田谷リング会議  
 近隣説明会 : 近隣住民説明会  
 区民説明会 : 5地域区民説明会  
 Info-Ba 場 : 情報発信の場「Info-Ba（場）」

○設計コンセプト（16件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え方
1	区民説明会	基本方針に区民自治と協働・交流の拠点として庁舎を建設する。前の前川建築も戦後の民主主義を支える考えを取り入れている。世田谷区民が頑張っで多様性を守られる街、弱いものにやさしい街など、住民自治の気持ちを庁舎に表現されるとのことで、建物の近くについて感じられるかどうか。仙川に新しい道が出来たが、人に冷たい、人を拒絶しているところがある。テラスが特徴と思うが、その他に特徴があれば教えて欲しい。	現庁舎等は、ケヤキ並木のアプローチからピロティ、広場、ホワイエが連続する特徴的な空間を構成しています。また、庁舎、区民会館、低層のピロティに囲まれた広場等が、日頃から区民が憩う場としてのみならず、区民会館と一体となったイベントの場などとして利用され、区民自治・交流を育んできました。こうしたことを踏まえ、本庁舎、区民会館、広場等の空間特質をできるだけ継承するとともに、ケヤキ並木などのみどりの空間を東西敷地の来庁者の動線上に新設・再生・発展させるなど、新たな魅力を創造し、これまで以上に区民自治・交流の拠点として区民に愛される本庁舎等を目指していきます。
2	区民説明会	空間特性の継続、世田谷らしさと記載があるが、どのように表現されているか。	
3	リング会議	60年後にも価値を持ち得るコンセプトを先ず明確にして、区民に説明してほしい。	
4	リング会議	ケヤキ並木の延長や154号線からのアプローチといった空間特質の継承と創造的な発展について評価できる。	
5	リング会議	「ひとつながりの『世田谷リング』一人がつなぐ、歴史・環境・風景がつながる」というコンセプトには賛成だが、建物だけをつなぐことではなく、もっと違う表現でリングができるのではないか。	リングテラスは、来庁者や職員のアクセシビリティ、利便性ならびに区民交流機能を高めることに寄与します。2階にも来庁者が多い窓口が配置され、待合い空間が混み合うことが想定されますが、外部テラスを設けることで待合いと動線空間を明確に分けることが可能となります。また、テラスは地上階の広場とともに、区民に開かれた外部空間を立体的に構成し、散歩や休憩スポットのほか、野外コンサートやお祭り、バザーなどの多様な利用が可能であり、テラスの軒下は日陰

			や雨よけの憩いの場としても日常的に利用ができます。さらに、災害時には、外部避難経路としても有効に機能し、1階に避難動線が集中することなく、安全性の高い避難が可能となります。
6	区民説明会	今の本庁舎、区民会館は有名な建築家の設計と聞いていて、残すための署名をしました。区民会館と広場を残すと聞いてよかった。	区民・学識経験者20名で構成された基本構想検討委員会で幅広くご議論いただき、作成された本庁舎等基本構想では、現庁舎には区政を支える拠点として、災害対策機能をはじめとして、庁舎の狭あい化や分散化による区民サービスへの支障、省エネルギーやバリアフリー化等への対応など、改善すべき課題があり、現在の敷地を活用しながら、庁舎機能の向上、拡充を図る必要があることが指摘されています。
7	Info-B a 場	庁舎建替えの件で思っていること 新しい建物、立派な建物が必要な訳ではなく、区民にとって使い易く、行って安心できる建物にしてください。 前川國男さんの建物は、人間の事を考えた素晴らしい発想で、ぜひ残して欲しい財産です。便利で新しいだけではなく、残していきたい作品でもあります。日本中に自慢できるものであり、世田谷区の誇れる財産を大切に！	基本構想をもとに実施した設計者選定プロポーザルでは、全面改築4案、一部保存2案が提案され、設計者審査委員会が、公平、公正かつ慎重な審査をした結果、区民会館ホールのみを保存・再生し、その他は改築する提案をした株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定されました。
8	Info-B a 場	区外のものですが、前川建築が好きで訪れました。さすがにコルビジェの事務所に居ただけあり、ピロティ、広場、建物の関係が絶妙でした。 これを建替える計画があるとのことですが、これは世田谷区の宝になる建物だと思います。 イタリアのヴェローナのお城をカルロ・スカルパが現代によみがえらせたように、建物の持っている品格や、空間設計を生かして前川建築をそのままよみがえらせることを期待します。これは世界の宝です。コルビジェの建物にも世界中からそれを見るために人が集まります。区役所がそんな建物であることを、区外の人間からするとうらやましい限りです。くれぐれも世界の笑い者になりませんよう。	区としましても、佐藤総合計画の提案が、極めて高い要求水準に対する最適な解であると考え、この考え方を基本に基本設計を進めているところです。 本庁舎等整備にあたっては、基本的方針の1つに「すべての人に分かりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎」を掲げ、ユニバーサルデザインの考え方に基づき、利用者の立場に立った、決め細やかな配慮によって、高齢者や障害者、外国人など、すべての人に利用しやすい庁舎を目指し、基本設計を進めています。
9	区民説明会	新しくなることは楽しみです。良いモデルとなって頂けることを願っております。	また、現庁舎等は、ケヤキ並木のアプローチからピロティ、広場、ホワイエが連続する特徴的な空間を構成しています。また、庁舎、区民会館、低層のピロティに囲まれた広場等が、日頃から区民
10	Info-B a 場	現庁舎の建築は世田谷区のみならず、日本の近代建築を誇る上で市民のための庁舎として保存していくことを強く望みます。 都市の記憶として残すべき建築として認め	

		<p>る見識は文化都市を標榜する世田谷区として必要だと思えます。</p>	<p>が憩う場としてのみならず、区民会館と一体となったイベントの場などとして</p>
1 1	Info-B a 場	<p>前川國男という日本を代表する建築家の遺作が取り壊されるのは遺憾である。耐震性等考慮して、それがやむを得ないのは重々承知している。ただ、代わりに建つ建物に日本全国にあるような紋切り型の庁舎で良いのか？世田谷区の誇りというものを、この新計画からは認められない。</p>	<p>利用され、区民自治・交流を育んできました。こうしたことを踏まえ、本庁舎、区民会館、広場等の空間特質をできるだけ継承するとともに、ケヤキ並木などのみどりの空間を東西敷地の来庁者の動線上に新設・再生・発展させるなど、新たな魅力を創造し、これまで以上に区民自治・交流の拠点として区民に愛される本庁舎等を目指していきます。</p>
1 2	リング 会議	<p>前川國男の空間を継承することに賛成。</p>	
1 3	Info-B a 場	<p>中央図書館のまちづくりの歴史のコーナーを見ると、「低層化」や「緑」という言葉が多く見られます。また役所の「分散化」も。まさに今現在の区庁舎ではないでしょうか。世界の目指す方向も「持続可能な」庁舎です。いいものを修理補強しながら使うという姿勢は人を含む自然を大切に作る優しさを育みます。</p> <p>防災の名のもとに一極集中、人を寄せつけない、地面がどこだか分からない、非人間的な建造物が増えることを懸念します。</p> <p>当初の段階でもっと多くの区民に投げかけ、考えさせるべきでした。</p> <p>今からでも必死にそれを行ってください。金力と権力で哲学無き政治(行政)はもうたたくさんです。</p>	
1 4	リング 会議	<p>基本構想を決めるにあたっての議論があったというが、その議論はなかったといえる。それでこんな大きいところで会議が止まってしまっている。国も都も十分に説明がないまま事を進めるから取り戻せないことになっている。このやり方をファシズムというのではないかと思うほど。世田谷区もそうですか。みんなで考えながらやっていくには、後戻りも必要だと思えます。</p>	
1 5	Info-B a 場	<p>佐藤総合計画の提案をよりどころとする本庁舎等整備基本設計方針はその要件となるべき本庁舎等整備基本構想の趣旨に反していると言わざるをえない。第2回世田谷リング会議において基本構想検討委員会委員長</p>	

		であった●●委員より「7-10階の議会棟には違和感を感じる」との発言があったことはその証左であり、基本構想にもう一度立ち戻るべきである。	
16	Info-B a場	世田谷区民会館だけを残すことに疑問、他にも残せる部分は残してください。	

○計画条件・計画概要（38件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
17	区民説明会	そもそも区役所をこの場所で計画しなければならない理由は。	本庁舎等については、平成20年10月に設置した世田谷区本庁舎等整備審議会において、「場所については、歴史的な経緯等から現在の敷地が望ましい。しかし、交通の利便性等から移転の可能性について、今後、検討が必要である。」との答申を平成21年8月にいただきました。その後、検討を進め、区は平成26年3月に世田谷区本庁舎等整備方針を策定し、「本庁舎の場所は、審議会答申を受けて、さらに、移転の可能性について、交通の利便性、周辺環境との調和、災害対策本部としての適正等の観点から検討してきたが、用地取得や用途地域等の関係で、本庁舎の現在地以外に望ましい場所を見出すことができず、現在地とする。」ことを基本として、検討を進めることとした経緯があり、この考え方の基つき、本庁舎等整備を進めていきます。
18	区民説明会	一団地認定が取れないのは、区民会館を保存するためと聞いているが正しいか。	基本構想をもとに実施した設計者選定プロポーザルでは、全面改築4案、一部保存2案が提案され、設計者審査委員会が、公平、公正かつ慎重な審査をした結果、区民会館ホールのみを保存・再生し、その他は改築する提案をした株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定されました。 一団地認定につきましては、既存の建物がある場合には適用されませんが、区としましても、佐藤総合計画の提案が、極めて高い要求水準に対する最適な解で

			あると考え、この考え方を基本に基本設計を進めています。
19	近隣説明会	ノバビル敷地の使い方は	<p>拡張した敷地につきましては、賃貸借契約により計画敷地に入れ、一体的に使用することにより、日影規制の影響を低減させるため、既存建物の撤去が必要になります。そのため、現段階では、職員用駐輪場の設置や隣接地との緩衝緑地を検討しています。</p> <p>これにより、基本設計方針時の建物と比べ、東棟を約 2,300 m<sup>2</sup>減とし、西棟を 6 階建てから 5 階建てとし、約 1,800 m<sup>2</sup>増としました。</p> <p>建物の形状が整ったことから、各階の執務空間が大きくとれ、効率的な利用を可能とする平面計画とすることができました。その結果、低層階に区民窓口を集中させることができ、区民サービスの向上を図ることができるものと考えています。また、東棟の東側をセットバックし、区民の東側からのアプローチやそれに連なるケヤキの風景を維持、発展させることができます。</p> <p>また、執務スペースについては、間仕切りのない大空間で、フロア全体を有効活用できるオープンフロアとし、将来の変化にも対応可能な機能的・効率的な空間としています。</p> <p>現在、賃貸借契約に向けた基本的な協議事項について、覚書を締結したところですが、賃借料については、相続税財産評価基準路線価に基づき算出する土地価額の 6%相当の地代を年間賃料とする考えを基本に協議を行なっています。</p> <p>なお、当該敷地については、プロポーザル時には、相手方との合意に至らなかったため、計画敷地に含まない要件としました。今回の敷地拡張は、設計者選定プロポーザルの主旨を鑑みて、設計の考え方が大きく変わるほどの要素ではないと考えています。</p>
20	区民説明会	ノバビル敷地を取り入れることになったようだが、なぜプロポーザル時の条件に入れなかったのか。他社の提案内容も変わっていたと思われる。	
21	区民説明会	現在清掃リサイクル部分がいっている場所(敷地西北)がどうなるかよくわからない。空間、駐輪場、駐車場、緑被率カウント外?	
22	リング会議	敷地拡張に伴い、建物をセットバックするということが、執務に影響はないのか。将来を見据えてゆとりがあった方が良くはないか。	
23	リング会議	敷地拡張により、前回の様々な要望も取り入れたかたちで更にブラッシュアップされ、良くなった。	
24	リング会議	新たに拡張した敷地の前面道路も含めて取り込めば、敷地をより有効活用できるのではないか。	
25	リング会議	新たに拡張した敷地については、現状からどのように変わるのか。現敷地の 3 階建てのビルを解体し、外構とするということは、建物を建てないということか。また、区の借地となるのか。	
26	リング会議	敷地拡張に伴い、当初の設計に変化がもたらされたとの説明をいただいたが、面積や建物の増減を詳しく説明してほしい	
27	リング会議	敷地を拡張したのは、日照の問題を解消することが目的ということでよいか。	
28	リング会議	借地されるとのことですが、賃料はどのくらいなのでしょう。	

			また、道路の一部を敷地に取り込む点については、日影規制には道路の有無により差が生じないだけでなく、開発許可を取得する必要があることから、敷地に取り込むことは考えていません。
29	リング会議	今後も敷地を拡張する可能性はあるのか。	今後については、周辺の各敷地の権利者等からお話をいただいた際、その時点での有効性や条件等に基づき、活用を検討していきます。今後とも本庁舎整備に有効と判断される土地については、個別にお話しさせていただき活用していきたいと考えています。
30	区民説明会	狭い敷地にこれだけ大規模の建物が本当に必要か。20年先には人口も減少すると言われているので、より先のことを考えてほしい。	本庁舎等の規模については、平成30年6月策定の本庁舎等整備基本方針において考えを整理し、区民機能の拡充や駐車場・駐輪場等の整備による区民の利便性の向上や本庁舎の機能集約化、区民サービスを維持するための区職員の配置等を勘案し、目標値を設定しており、この考え方をもとに基本設計を進めていきます。
31	区民説明会	規模は職員数で決めているのか。10年後など今後減ってくるのではないか。	本庁舎及び関連施設の職員数は、平成30年4月1日現在、2,965名です。本庁舎等の竣工時期を踏まえると、ICTやIoT技術の進展や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の終了、地区地域の充実・強化を目指す地域行政の推進や働き方改革の推進等における減要素も見込まれる一方、現時点では、人口増に伴う各分野の行政需要の増加のほか、児童相談所の移管などの増要素も見込まれます。このことから、将来の変化に対応できるよう規模を算定する職員数を3,100名とし、この数をもとに設計を進めていきます。 本庁舎等の規模については、区民機能の拡充や駐車場・駐輪場等の整備による区民の利便性の向上、本庁舎の機能集約化、区民サービスを維持するための職員配置等を勘案し、必要な規模を設定しま
32	リング会議	職員算定の17.7㎡/人はどの部分が対象ですか	
33	リング会議	職員数の設定根拠は十分な精度があるのでしょうか、 ⇔AIの日々の急激な進化を十分にとり入れられていますか（金融系企業では余剰人員の対応に苦慮している）	
34	リング会議	今後IT化の充実により、区役所の機能は減少すると思われるので、機能、規模の再検討が必要である。	
35	リング会議	仕事のやり方が大いにかわるので、床面積は少なくしてもいいはずなのに。	

			<p>した。新庁舎竣工後、直ちに本庁が機能するためには、現在検討している規模が必要になると考えています。</p> <p>職員1人あたりの面積については、行政機能、議会機能、区民機能の面積の合計から、区民会館機能の面積を除いた面積（約54,900㎡）を対象としており、23区平均約23.5㎡（H26年度調査）よりもコンパクトな庁舎となります。</p>
36	区民説明会	<p>高齢者福祉施設（介護・慰方施設）、児保育施設（幼稚園・保育園）を内包することは検討されましたか。</p>	<p>本庁舎近隣の施設需要の中で、保育施設は、若林小学校の新校舎に併設して世田谷保育園、代田保育園の統合園が整備されるほか、世田谷保育園の跡地に私立認可保育園が整備予定であり、エリアの保育需要に対して必要な施設整備が計画されています。一方、高齢者施設は、小規模多機能型居宅介護支援など、一部未整備の施設がありますが、民設民営で整備することが基本であり、複合化して本庁舎と一体の建物にするのではなく、本庁舎周辺の公共施設跡地を活用する方向で検討を進めています。</p> <p>なお、本庁舎等については、限られた敷地の中で区民交流や災害対策機能などを整備する必要があり、建設可能な規模には限界もあるため、他の機能との一体的な整備は難しいと考えています。</p>
37	区民説明会	<p>本庁舎建設費の財源圧縮のため上層部を定期借地付分譲もしくは賃貸（居住用・業務用）にするのは検討されましたか。</p>	<p>本庁舎等敷地は第二種住居地域（建蔽率60%、容積率300%）に指定されており、本庁舎等に求められる規模等を考慮すると、他の用途に利用できる床面積を確保することは困難であると考えています。</p>
38	区民説明会	<p>高齢化社会において7万㎡の庁舎が必要なのか。総合支所のあり方を考えてつくるべきである。議会答弁では、これから考える旨の発言があった。</p>	<p>本庁は、区としての政策方針、計画、危機管理における本部機能など全区的な統括を基本に、一部行政サービスの実施機関としての役割を持っており、専門性の高い事務や集中化によるメリットのある事務等、本庁で実施することが効果的・効率的であると判断される事務については、本庁で取り扱う行政サービスと</p>
39	区民説明会	<p>総合支所の充実を図ってほしい。本庁舎の規模が大きすぎる。</p>	
40	区民説明会	<p>世田谷総合支所を三軒茶屋に移転する計画があった中で、今回本庁舎に残すことになっ</p>	

		ているが、住民の意見はどの程度反映された結果なのか。	して位置づけています。 一方、総合支所は、防災・防犯対策、保健福祉施策の推進や地域における街づくりの推進、街づくり協議会への支援に代表される対人での総合的なサービスや区民参加が必要な事務等、地域や地区での総合的な支援の仕組みを整え、的確な支援の役割を担っています。
4 1	区民説明会	西棟はかなりのボリュームがあり、周辺環境への配慮が足りないと感じる。東棟の10階も過剰である。世田谷総合支所を外に出して全体面積を減らすことを考えるべき。例えばふれあい広場などは総合支所の移転先として十分な広さが確保できると思われる。	このような総合支所としての機能を果たし、それぞれの政策課題に柔軟に対応するため、これまで総合支所機能・組織の拡充や再編を繰り返してきました。
4 2	区民説明会	世田谷区行政経営改革計画にある本庁と総合支所の役割の見直しについて、前区長の考えを引き継いだまま本庁集中としているのか。	今後、児童相談所の移管など自治権拡充に伴う国や都からの権限委譲がある中でも、地区・地域の強化を基本に、地区、地域、本庁の果たすべき機能の最適化と効率的な事業執行を図る必要があります。総合支所の機能を適宜見直しています。
4 3	区民説明会	防災として世田谷支所を三軒茶屋に設けて欲しい。 世田谷支所は災害のときはその場から発信・判断が大事。早く判断し、知らせ、上に要請する。3.11 原発事故のときも吉田所長は独自に判断せざるを得ず、結果的にそれが正しかった。上から指令を待っているのでは、現場は間に合わない。支所を充実し、散らばらせるために、世田谷支所は三軒茶屋に。	世田谷総合支所は、区民の利便性向上の観点から、交通至便な三軒茶屋を候補地として、移転整備に向けて、適地を有する事業者と協議を重ねてきましたが、その実現には、コストや規模で課題が大きいことから、世田谷総合支所は、現在の本庁敷地内に整備することとし、本庁舎等整備を進めています。世田谷総合支所の移転については、今後の長期的な課題として考えており、本庁舎等の規模については、本年6月策定の基本設計方針において定めた必要な全体規模の目標値に基づき、今後も基本設計を進め、災害対策拠点となる本庁舎等の早期整備に取り組んでいきます。
4 4	リング会議	総合支所を他へという意見に賛成です。こんなところに大きい建物はいない。	なお、職員1人あたりの床面積については、行政機能、議会機能、区民機能の面積の合計から、区民会館機能の面積を除いた面積（約54,900㎡）をもとに算出しております。行政機能面積には、会議室や書庫、倉庫等が含まれていることから、会議室の共用化や文書量や物品量の削減などにより、執務に必要な有効面積
4 5	区民説明会	世田谷総合支所問題、陸の孤島とも見える場所でアクセスが悪そうなので、是非現実的にとりくまれるよう願っています。	
4 6	区民説明会	総合支所のあり方を根本的に見直して、地域分散を進める方向で現計画を再考することを改めて要望する。2万平米の地に7万平米を建てることは、空間特質の継承という方針に合致しない。WSでも大多数の区民の意見であった。	
4 7	区民説明会	区長は色々な意見があるが、最終責任者は自分だと発言された。世田谷の未来を考えて、大英断を下されたらどうか。	
4 8	区民説明会	区長の大英断に与党が反発しても、それを争点にして来年の区長選を戦えば、区民の大半の支持をえられるのではないかと。	
4 9	区民説明会	N T Tとの交渉を断念したことは聞いているが、他の方法はまだあるはず。	
5 0	リング	東側建物の高さをもっと低くしてほしい。世	



	会議	<p>田谷総合支所を別の敷地へ移せば、建物のボリュームを減らせる。支所と本庁舎が一緒では、利便性の面でも、防災上も非常に不便ではないか。地元の方は災害時に来られないと思うし、便利な場所に世田谷総合支所を移すことを再検討してほしい。本庁舎等のスリム化に関して提案するため、ワーキンググループをつくっていただきたい。</p> <p>そもそも延床面積が広いので、10階建てや5階建てというボリュームが出てしまうのではないか。</p>	<p>の拡充に取り組み、執務環境の改善につなげていきます。</p>
5 1	Info-B a 場	<p>第2回世田谷リング会議において区民委員より、区役所機能の一部を交通の便利なところに移し、現在の建築計画の縮小を求める意見が出た。本庁舎の周辺は住宅地であり、このようなボリュームの大きな建築計画は周辺の住宅に大きな住環境劣化をもたらすことは見逃せない。</p>	
5 2	区民説明会	<p>約 58km<sup>2</sup> の広域の自治体経営を推進していくには地域・地区を重視する行政組織として本庁と総合支所の役割分担を基本とすべきである。その上で、総合支所間の公平性を考えれば世田谷総合支所の設置場所を本庁舎と分離することは当然であり、同一敷地内に配置することは行政組織の基本を損なう判断である。この誤った判断が敷地面積 (21,800m<sup>2</sup>) の利用規模に大きな負担を加する要因となった。</p> <p>東棟は最高約 45m の高さとなる 10 階建て (7～10 階は議会機能) となり周辺区域の住環境の調和性を欠く姿となっている。議会の独立性を確保する観点とはいえ高層化建築の要因となっている。</p> <p>この 2 つの要因は世田谷区が本庁舎等整備基本構想の基本理念をゆがめ、先を急ぐあまりに安易に妥協した結果であり、本庁舎の付加価値を考えず、区民の満足度を高める機会を失うところとなった。</p> <p>「世田谷らしい本庁舎」を迫すべき基本設計案 (公募型プロポーザル) が次世代にも評価される見識の高い設計案とならず、妥協の</p>	

		末の常識的な設計案となり、つまらない姿の本庁舎像となってしまったのは誠に残念である。	
53	リング会議	現行計画では、1人当たりの床面積が他区と比較するとコンパクトというのは、職務環境が劣っているということなので、会議での意見にもあったように、世田谷総合支所を別の場所に移して、全体をスリム化し、1人当たりの床面積にゆとりを持たせることを再検討すべき。	
54	リング会議	現行計画では、そもそも小さい面積に過大な建物を建てるもので、空間特質の継承も無理であり、職務環境の改善にもつながらず、区民の利便性も阻害することになってしまっている。委員から提案されたスリム化WGを設置して、再検討すべきである。	

○配置計画（42件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
55	区民説明会	東のエントランスが一番重要で、デザイン・プロポーションが良くない。レストランの上が高いから下が圧迫されている。上を軽くするために梁を薄くすることで天井高さがとれる。前川事務所のポイントを配慮されていない。具体的に良いデザインにして欲しい。街を歩いていて、入りやすいような工夫を考えて欲しい。	道路からピロティ、広場、庁舎・区民会館の連続性・一体性は非常に重要と考えており、ピロティはその中の重要な空間であり、区民交流や区民会館と広場を一体的に使用する際の重要な要素であります。 東棟のピロティ形状は既存建物の形状を継承する形で検討しており、既存より奥行きがあるため、天井高さを上げる、一部2層吹抜けにする、区民会館ホワイエや区民交流スペースと開口部でつなげるなど光を取り入れる工夫を検討しており、トンネル状にならないよう配慮しています。
56	区民説明会	東の敷地のピロティの計画の天井高さは既存のピロティの高さと比べてどのくらいか。	ピロティの高さは、既存は梁下で約3.6mです。計画では緊急車両の通行を考慮して1階の階高を約5.5mとし、梁下で4.0m以上を確保しています。
57	リング会議	レストランの位置、広場の日射について レストランの前にはサンクンガーデンがあるレストランと水と緑のある前庭とセットになって私の記憶に定着しています。設計模型のレストランの部分が空間であったならと想像しています。設計案では外部から中庭に通じる部分が狭くトンネルのようです。トンネルの上のレストランは落ち着きません。 「発展Ⅰ」に提示された広場（中庭）は明るく見えたが、レストランの下のトンネルをくぐった先の広場の実際の日射はどうでしょう？	今後ピロティのデザインについては、ピロティ上部に設けたレストランのサッシ、区民交流空間との連続性、区民会館との関係も含めて細かい部分のデザ

			イン等を検討していきます。
58	Info-B a 場	ここが世田谷区役所という撮影ポイントがない（広場は主旨が違う）。賑わいは必要だが、レストランが役所の入口ではお粗末。もう少し入口らしい設えが欲しい。	地域風景資産として、「世田谷区庁舎のケヤキ並木が作る広場の風景」が選定されていることにも配慮し、東側道路のケヤキ並木は、既存のケヤキの保存に配慮するとともに、敷地北側まで延伸する計画としております。東側のメインアプローチについては、ピロティ、区民会館、レストラン、区民交流スペース等が一体となって賑わいを演出するようにしています。また、庁舎の顔として、広場松陰神社前駅側アプローチからの見え方についても検討しています。
59	区民説明会	区民会館が高層棟に近すぎる。	区民会館と東1期棟との間隔については、東1期棟の3階部分をセットバックするなど、機能面、空間特質の継承として区民会館の特徴を感じられるよう今後も両面から調整をおこないます。
60	区民説明会	既存ホールと東1期棟の距離について、特に3階部分が近すぎる。空間特質の継承と言えるのか。	
61	区民説明会	西側のアプローチ階段が台形になっており、なじんでいない。	西側アプローチ階段の形状は、西側のメインアプローチとなるため、機能面も含め形状について今後も検討をしていきます。
62	区民説明会	区民会館の駐輪場はどこか。	来庁舎用駐輪場として現在よりも多い300台を地上部分に分散して配置する計画としています。 なお、区民会館でのイベントで自転車利用が多く見込まれるときは、広場の一部を臨時駐輪場として利用することも考えております。
63	区民説明会	現在あふれています駐輪場の整備は足りるのでしょうか。	
64	リング 会議	地上部の駐輪場の位置や地階部分に執務空間を設け、地上部の階数を減らせるのではありませんか。特に広場に絡む部分は、現況の階数にできないか。	執務環境の観点から、通風や採光を確保する必要があるため地下には来庁者用駐車場や特殊所室等を設けています。執務スペースは地上部で確保しています。地上の駐輪場部分では、建ぺい率や緑化面積の確保等から大きな面積を確保することは困難であります
65	区民説明会	区民の駐車場は西棟の地下とのことだが、東棟の地下は使用出来ないのか。現在より小さくなると聞いているが、台数は何台なのか。真ん中の区道に連なるのではないか。西棟の地下へはクランクになっており入り方が難	駐車場は管理運営面やセキュリティ等を考慮し、来庁者用と公用・職員用を分けて配置しております。公用・職員用駐車場には、車いす使用職員用やごみ収集車などの荷捌きスペースなどもあるこ

		しい難しいのではないか。第一期工事中の駐車場はあるのか。	とから、一定の台数は将来にわたり必要となると考えております。庁有車は削減し、さらにカーシェアリングやレンタカーの手法により削減を検討しています。ご指摘の公用スペースの一部を来庁者用スペースにすることも含め、検討していきます。
66	区民説明会	駐車場は高齢者の足としてまだ増えるのではと思いますが、その確保はどうお考えですか。	来庁者用の駐車場は、現在の53台から80台程度に増やす予定です。駐車場へのスロープも長さがあるので、駐車待ちの列も吸収できると考えています。車路の形状は、出入りが支障なく行えるように今後も検討をします。工事中は、庁有車を含め、敷地外に駐車場を確保するなどし、機能継続を図っていきます。
67	Info-Ba場	東棟と西棟を地下で繋ぐなら、駐車場も接続させて、将来性や柔軟性の高い運用が出来るようにすべき（行事によって出入口を別にする、将来、庁用車スペースも来庁者用にする等）。	
68	区民説明会	大型バス3台の駐車の方法 (ガヤガヤ館、富士見荘のバス本庁駅をつくる)	東側道路に整備する3台分のバスベイのことを指していると思われませんが、現在の路線バスのベイとして活用していきます。
69	リング会議	歩行者と自転車が同じに通るのは危険であるので、事故が起きないように工夫が必要。	歩行者、自転車が互いに安全に通行できるように運用面を含めて通行空間の検討していきます。
70	区民説明会	区道をまっすぐに伸ばしているが、プロポ時点でまっすぐに伸ばしてはいけないという意見があった。線形を変えない条件ではなかったのか。	中央道路の形状については、防災地区における避難等の観点から直線の方が望ましいと考えています。道路の一部は広場と一体の空間として利用できるように検討を行っています。なおプロポザルの条件では、道路の線形を変えてはいけないことにはなっておりません。今後も広場との一体利用について関係所管と協議を行っていきます。
71	リング会議	敷地中央区道について、管理に携わる警察との協議はどうなっていますか 広場として一体としてとらえるうえで支障になるようなことはありませんか	
72	区民説明会	議会棟の10階建ては高すぎる。出来れば6階、7階でお願いしたい。	建物全体の構成として、区民が多く利用する窓口や区民交流スペースを低層部に集約し利便性を向上させるため、事業者の利用が多い窓口などを中層部以上に配置することとしています。執務スペースはまとまった空間として確保し利便性を高め、将来的な組織改正等にも柔軟に対応できるようにするため、1フロアの面積が確保できる中層部に配置をすることが適切であると考えます。
73	区民説明会	10階部分はシンボルになるという説明があったが、シンボルはいらない。低層に囲まれていることがこの空間のよさではないか。	
74	区民説明会	10階の区議会フロアについて、面積が大きくなるのは必要と思うが、4層にする必要はない。横に広げて高さは8階くらいに抑えられるはず。	
75	区民説明	以前、●●先生も10階建てには違和感があ	

	明会	るという発言をされている。	<p>議会部門は、行政機能からの独立性及びセキュリティに配慮し一般の執務スペースとは異なる階に設置をすることとしました。</p> <p>建物の配置は、空間特質の継承の観点から、現在の庁舎、区民会館、広場の関係性を踏まえてL型の配置とし、全体の高さは保存する区民会館と同等程度となる5階建てとしました。また、区から提示された規模を確保しつつ、松陰神社前駅側からの景観や広場側からの見え方を考慮し、L型の角の部分に10階建てを配置する計画としました。</p>
76	区民説明会	7～10階という高層階に議会が入ることに違和感がある。議会を低層階にして、区民に近い目線で仕事をしてほしい。	
77	区民説明会	1箇所10階建てができると周辺にも広がっていく。 世田谷のまちづくりを図書館で見る機会を得たが、緑や低層ということばかりが古くから出てくる。決して高いものがシンボルではない。10階建てはやめて欲しい。せいぜい6階まででは。そのためには容量を減らす必要あり。	
78	区民説明会	議員のための10階建ては必要ないと思われま す。工夫してください。シンボルなんてとんでもないです。	
79	区民説明会	高層棟について 区民会館の保存と同様に区民の同意が得られにくいと思います。	
80	区民説明会	議会が入る10階建ては、松陰神社の住宅街の落ち着いた環境を壊すので、6階又は7階にしてほしい。佐藤総合計画さんに頑張ってもらいたい。	
81	リング会議	10階の議会棟はどうにかしてほしい。建物全体のバランスが悪く、美しくない。全体に低層の建築にして、議会棟の配置を工夫してほしい。	
82	リング会議	シンボルとして10階建てOK的な意見がありましたが、文化財の少ない世田谷では前川建築を活用するのがいいと思います。10階は不要ではないか。	
83	Info-Ba場	基本設計(案)P.9で議会の独立性を確保するために行政機能エリアと明確に区分けをす るとしながら、委員会室等、定例会等を使用しない期間は有効活用するとの説明は推反している。建前論である。 少なくとも7～8階の利用長さ(面積)をP.9の倍にして2フロアに当てはめることは十分可能である。 又、いまだかつて議会棟の中身(即ち議場だけではなく、議長・副議長控え室、各議会会派の控え室、会議室等の配置)の説明資料が出な	

		<p>いのはおかしい！！</p> <p>区議会に気を使う必要はなく、区民のための議会と考えるべき。</p>
84	Info-B a場	<p>世田谷区役所に10Fの建物は不要</p> <p>区の方針である「みどり33」はどうか 10Fの屋上にみどりを植えても区民は見られない。</p> <p>将来「はじ」をかくような建物は作るな！</p> <p>人口は減っている、世田谷は増えているけど、必ずマイナスになる！</p>
85	Info-B a場	<p>先ず、9月24日の基本設計（案）中間報告の席上で、議会エリアを面積はそのまま2フロアの納める件について質問しましたが、佐藤総合計画の回答に納得できない。</p> <p>質問は、6階から上をほぼ正方形で10階まで塔状に積み上げるのではなく6階の南北方向を2倍まで広げて議会エリアを2フロアの納められないか？である。</p> <p>その回答は、1) 広場の日影が狭められる。 2) 5階フロアからの階段位置が確保できない。とのことであった。</p> <p>1) 10階建ての場合も広場に日影を落とすので、影ゾーンの相違はあるものの階を下げられない理由にならないのでは？ 2) 「議会の独立性を確保する観点から行政機能エリアと明確に区分けする」との方針から、5階フロアから上層階に上る階段を設ける必要はないのでは？</p>
86	Info-B a場	<p>説明会席上で200席のレストランの説明で、「職員の昼食も様々で、弁当持参の人もいるために執務室レイアウトのバックヤード（執務サポートエリア）に昼食が取れる場所も確保する予定」との発言があった。また、「区議会閉会中は、議会棟の委員会室等を有効利用する」との方針からすれば、東棟の6階に供用会議室を作る必要性は低くなるのではないか？ ならば、上記の議会棟エリアを6階7階の2フロアとすれば、さらに低く抑えられ、日影問題（特に東側居住者に対する日影問題）の影響範囲が小さくなるのではないだろうか？</p>

		<p>第2回の新庁舎議会施設検討会で、区議の中からも「一番最初にしかも一番高い場所に議会を設けることに、区民目線からすると違和感があるのでは？フロアを北側に広げたらどうか？との意見も出されているが、日影問題の詳細の説明も無くシンボリックな塔としての設計会社の理念で押し切ったかのように感じられる。10階に不満の声も多くあり、もう一度しっかり理由を説明して頂きたい。</p>
87	リング会議	<p>庁舎にシンボル性がある良い。10階建ての部分は、実際に歩いてくる時には、3階か4階程度までしか目に入らず、上層部はほとんど感じないということになる。</p>
88	リング会議	<p>10階建ての部分はすわりが悪い印象がある。壁面を少し後退するなどもう少し工夫してほしい。</p>
89	リング会議	<p>東側10Fの建物、他について  A委員から、東側10階建ての高さを低くできないか、また、B委員から区議会の位置、ボリュームなどについての意見、提案が出されました。また、C委員から「都庁舎は働いている職員や都民が使いにくいかもしれないが、東京都の象徴としてはよい建物だ」という趣旨の意見がだされました。（私の聞き間違いでなければ）この基本的な“建物観”の違いを他の委員はどのように考えるのか。  A委員は世田谷支所なども含めて庁舎全体のボリューム、配置などに関してワーキンググループを作ってほしいと提案されていました。  A委員、B委員の提案は基本的な問題点であり、長年にわたる問題点ではありますが、このリング会議でも議論すべきと思われます。当初の工程表で第1回リング会議は昨年11月となっておりますが行われず、今年5月が第1回でしたが、この間この基本的な点についての説明、議論は尽くされておりません。区民意見のフィードバックが十分になされておりません。  今回はじめて西側敷地に借地として使える</p>

		<p>部分が増えたため、東側棟の一部をスリム化する、西側棟の階数を一部減らすなどの説明がありましたが、設計について専門的なことで理解しにくいのですが、まだ大幅な変更もできるのではないかと思います。会館の保存復元と共に第一庁舎の保存改修もぜひ積極的に検討の視野に入れていただきたいと思えます。まだまだ取り壊すまでの時間はあります。多様な区民の意見に耳を傾けてご検討いただければ幸いです。</p> <p>貴社が歴史的文化財である現区庁舎をどのようにしてゆくのか、日本中、世界からも注目されていることを忘れないでいただきたい。私たちの後の世代にも納得してもらえる区庁舎をつくっていただけるよう期待しております。続くリング会議にも期待しております。</p>	
90	区民説明会	<p>鳥山から世田谷区役所は近くて遠い。良い建物が出来ても電車・バスに乗っていかなければならぬ往復 600 円位かかる。次世代のための交通のアクセスについて考えて欲しい。</p>	<p>世田谷区は人口が 90 万人を超え南北の交通が難しく本庁が遠いところにあると認識しています。地域行政と地区のまちづくりセンターで身近な行政サービスを考えています。</p> <p>交通アクセスは、高齢化が進んでいる中、新しいバス通路、新しい交通を検討中です。区役所に今ある 3 つのバス路線は残しつつ、南北の路線をバス会社と整備したいと考えています。</p> <p>現在はエイトライナーとメトロセブンをつないで環状交通として交通審議会でも検討しています。</p>
91	区民説明会	<p>区庁舎までは遠い。エイトライナーの状況は。</p>	
92	区民説明会	<p>区役所へのアクセスですが、できれば各駅から(世田谷区の主要駅より)エコバス等を出して欲しい。</p>	
93	区民説明会	<p>(行事の時だけでも)100 円バスや送迎バスなどを出しても良いのではないかと思います。</p>	
94	区民説明会	<p>本庁舎は各方面の努力により計画案が出ています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通アクセス改善と未来図</li> <li>・未来 (将来的)三軒茶屋～世田谷区役所～経堂～千歳烏山の地下鉄構想を提案します。</li> </ul>	
95	区民説明会	<p>自転車置き場の確保や駐車場のスペースを考えれば、障害者や老人の多いことを想定してアクセス方法を増やして欲しいと思えます。</p>	
96	区民説明会	<p>用賀から本庁舎へのアクセスは非常に不便。バスの便を増発し、直接区役所に行けるようにしてほしい。</p>	



○平面計画（4件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
97	区民説明会	議場は1階とし、外部からの透視などの工夫を行い、区民に開かれた身近な議会を目指す必要があるのでは。（現計画の設計変更が伴うが、未だ対応が可能であると思われる）	本庁舎等整備基本構想をもとに実施した設計者選定プロポーザルでは、区として、必要な機能・規模を設計条件として提示し、その面積の確保や機能面、さらには広場面積の確保等から、建物の配置・構成が提案され、区としても、このプロポーザル案を最適な案と判断し、各機能の配置をこの間検討してきました。その結果、本計画では、区民、事業者等の来庁者が多く訪れる区民交流機能、行政機能を低層階に配置することにより、来庁者の利便性を高める計画としています。 全体の配置やボリュームを踏まえ、議会機能については、行政機能との独立性及びセキュリティに配慮し、上層階に配置するとともに、エレベーターを3基整備し、傍聴者等の動線にも配慮しています。 なお、議会機能については、傍聴機能の充実や閉会中の議会諸室の区民開放などを検討しており、区民に開かれた議会を目指し、今後とも検討していきます。
98	リング会議	議会は地下でもいいのではないかと？	
99	リング会議	議会機能は区民が訪れやすくなるように、西棟の低層部分へ移すべきである。	
100	区民説明会	都庁では混雑時にEVが大変混雑して待たされるが、その辺の対策はなされているのか。	エレベーターの台数については、交通量計算によって待ち時間が一定程度となるように検討しています。

○断面計画（2件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
101	Info-B a場	ノバビルの敷地が借地として本庁舎整備の敷地に組み込まれるとしても、周辺の住宅地はノバビルだけではない。基本設計方針の57ページでコミットした「西3期棟の西側は、日影の影響や圧迫感を考慮し、2階以上の建物を後退させ、周辺の住宅地に配慮する。」を改悪することは許されない。	西棟については周辺住宅地への日影や圧迫感に影響に配慮して、建物西側及び北側をセットバックさせる計画としています。西3期棟につきましては、区民利用の多い窓口を低層階に配置することにより、利便性の向上を図る計画となりました。そのため、3階以上の建物を後退しております。引き続き周辺敷地への配慮については検討を行っていきます。
102	Info-B a場	第2回世田谷リング会議 広場への圧迫感への配慮として、「広場に面する建物を低層化し、広場への圧	

		<p>迫感に配慮する。建物の上層部を壁面後退し、広場への圧迫感を低減する」とあるが、建物（西棟）の反対側にある住宅地への日影の影響や圧迫感の軽減が不十分であるにも拘わらず、広場側にも配慮するというのは不適切である。</p> <p>西棟の西側は住宅地であり、現在の建築プランでは、住宅地にたいしては建築基準法の日影規制を辛うじてクリアしている程度で、さらに住宅地は西棟敷地より3-5メートル低く、西棟敷地との間で道路などの緩衝地帯もないので西棟の影響（日影や圧迫感）を直接受ける。建物の壁面後退は、広場側でなく全て住宅地側に行うのが然るべきではないか。</p>	
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

○構造計画概要（3件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
103	近隣説明会	免震の建物は絶対大丈夫と言えるのか	免震構造の建物については、東北地方太平洋沖地震や熊本地震でも、安全性が高いことが確認されています。
104	区民説明会	<p>本庁舎の耐震構造として免震構造を採用しているようであるが、構造的な合理性において疑問がある。</p> <p>制震構造との評価比較を関連する全項目（技術的評価以外を含めて）について開示して欲しい。</p>	<p>本庁舎については、災害直後からその機能を発揮する必要があるため、大地震動後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られる耐震安全性構造体Ⅰ類とし、免震構造を採用することとしています。</p> <p>なお、制振構造は、建物内に設置した制振装置によって地震エネルギーを吸収し、建物の揺れや変形を抑える構造ですが、免震構造は、地震エネルギーを建物の上部構造に直接伝わらないようにする構造のため、揺れや変形をより小さく抑えて構造体の損傷を防ぎ、室内においても天井材の脱落や家具の転倒などを防ぐことができます。</p> <p>また、制振装置は建物上部に配置しますが、免震装置は建物下部の免震層に集約して設置するため、上階の平面計画の自由度がより高いと言えます。</p>

			以上により、災害時にも機能喪失をしない耐震性能の確保、執務スペースに必要な一体的空間の確保、といった要求性能から、免震構造を採用することとしています。
105	リング 会議	区民会館のテラスについては、既存テラスを活用する案と、独立したテラスを新設する案が提示されたが、独立した構造の場合は、地震発生時に建物と別に揺れるのではないか。	リングテラスについては、建物と一体の免震構造として計画しています。 なお、部分的にテラスが独立した構造となる場合は、地震が発生した際に、建物とは異なった揺れとなるため、適切な離隔距離を確保することとなります。

○外構計画（広場、植栽）（31件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
106	リング 会議	東のセットバックは検討しようと思っていたので喜んでい	敷地内の既存のケヤキは、現庁舎の建設当時に植樹され、年月をかけて成長して庁舎と一体となって落ち着いた佇まいを構成し、多くの区民に親しまれていることから、東棟の道路側の建物壁面を後退させるなど、可能な限り保存が可能となるよう計画としています。 既存のケヤキについては、樹木医による樹木診断結果を踏まえ、樹木の状態が悪く、残存させることが困難であると診断されたケヤキ5本については伐採し、新たなケヤキに植え替えます。また、建築計画に支障となるもののうち、移植可能な2本は敷地内に移植します。また、西側からのメインアプローチにも新植し、緑豊かなアプローチ空間を整備することとしています。
107	近隣説 明会	東のケヤキは切らないのか	
108	リング 会議	東側のラインをセットバックした事で、ケヤキ並木が保存出来、大変良いプランニングと思います。	
109	近隣説 明会	東に新植するケヤキの高さは	
110	近隣説 明会	ケヤキの根元の舗装が、根の影響か、地盤の影響かわからないが、盛り上がっている。既存の樹木を残すところは、舗装面がデコボコしないよう気を付けてほしい	
111	区民説 明会	とにかくみどりを残してください。 私達の町ではみどりが少なくなっています。マンションの立て替え、新規マンションには申し入れをしてみどりを植える協力をお願いしております。	
112	Info-B a場	老ケヤキは、費用をかけて無理に移植しなくても、すぐ大きくなるので新植が良い。	
113	リング 会議	東側ケヤキ並木は「極力保存する」の「極力」とは、現状何本のうち何本まで残せば空間特質の継承といえるのか。明らかにされたい。	
114	リング 会議	ケヤキの保存は不可欠です。農大の樹木医を依頼して診断を願いたし。	
115	リング 会議	広場の水場はどのようにできますか？あるとよいなと思います。	

			は困難であると考えています。区民の皆様が親しめる水場については、既存のサンクンガーデン（池）の活用も含め、外部だけでなく、建物内からもみず・みどりを感ずることができる空間整備を検討していきます。
116	Info-B a 場	<p>雨水活用について</p> <p>雨水を敷地外へ排出しないようにすることは、既存の大櫓などの保水量等は大きく、みどりの力を活用すべきことは言うまでもありません、貯水量を相応に確保しなければならないと思います。この雨水を再利用・循環するシステムを構築すべきだと思います。飲料水以外にほとんど使えると思いますが、そこは方針を立てればいいと思います。</p> <p>使い道のひとつは各所のみどり等への散水ですが、トイレの洗浄用もあります。特に、40℃に達しようとする夏場の散水は重要になっていますし、壁面を濡らすことによって気温等を下げることが可能です。</p> <p>基本設計の段階で明確にしておかないといけないと思われるのが、中水道です。雨水活用には 欠かせませんが、多少のコストアップにはなるものの、ライフサイクルコストや省エネルギー・環境への配慮等を考えれば、必須の設備だと思います。使途と合せて、中水道をご検討いただき、是非とも盛り込んでいただきたいと思います。もちろん、これはグリーンインフラを取り込んだ庁舎として、全国から見学者が押し寄せることになる GI のひとつです。</p>	<p>雨水利用については、環境配慮の観点から、建物内に貯留し、利用する計画としています。</p> <p>貯留した雨水については、ろ過装置にて規定の水質に調整した後、トイレ洗浄水や散水等での利用を想定しています。</p>
117	区民説明会	<p>雨水の貯水槽が設置されているとの事だが、その雨水を雑配水としてトイレ等に利用する計画は無いのか。トイレは節水型となっているようだが。</p>	
118	区民説明会	<p>テラスの高さは。</p>	<p>リングテラスは、緊急時に広場へ車両が入ることを想定し、約 5.5mの高さとして計画しています。</p>
119	区民説明会	<p>区民会館の前にデッキをかけるのは景観が損なわれるため反対。ホールは外に出る必要がない。</p>	<p>リングテラスは、2階レベルで東西棟をつなぎ、区民、職員の日常的な移動動線として東西の機能連携を強化し、リング</p>

120	区民説明会	区民会館は大事な遺産であり、2階のデッキが区民会館の前に設置するのが邪魔である。	<p>にはベンチなどを設置することにより、区民が日常的に憩える場ともなります。</p> <p>また、イベント等の際には、地上の広場との立体的な利用も可能となり、テラス下の1階部分は雨天時でも雨に濡れない通路として利用でき、区として大変有効であると考えています。</p> <p>一方、災害時は、リングテラスから屋外へ避難するなど、避難動線の分散化にも寄与し、広場が関係車両の駐車時場所等になることから、リングテラスは歩行空間として機能し、歩車分離を立体的に図ることができます。</p> <p>なお、区民会館前のテラスの整備方法については、区民会館の意匠性や使い勝手、ユニバーサルデザイン等を考慮し、区民会館の現バルコニーを活用する方針で、引き続き検討を行います。</p>
121	区民説明会	リング（デッキ）が、区民会館ホールの前にもあるが、ホールの外壁は前川國男さんがつくった折板構造で、日本の近代建築史上大変重要なものである。リングがそれをさえぎるのは、前川國男の折板構造を次の世代に伝えるためには、大きな支障となる。文化的歴史的財産を大事にして、世田谷の財産としてほしい。	
122	リング会議	建物がセットバックすることで天空の広がりを感じるかもしれないが、テラスがあることによって広場を狭く感じさせる印象があるため、広場の空間特質についてはさらに発展させてほしい。	
123	リング会議	区民会館の折板構造外壁が、外から見た唯一の前川を継承する風景ならば、折板構造外壁の既存テラスの外にいわば景観を切断する形で新しいリングテラスを設けるのは、前川の継承としてはどうなのか。	
124	リング会議	区民会館前のデッキはいらない。	
125	リング会議	私はテラス（リング）の面積を減らしたこと、会館の外壁、現テラスを生かすこと、けやきの伐採を減らせそうなこと、玄関レリーフ、会館の階段を復元することはよかったと思います。	
		ただし、リング（テラス）を広場の面積に含めると云々という説明は納得しかねます。広場とテラスは違うものです！広場は広場です。広場は多人数の区民が集える場所です。	
126	リング会議	「前川建築の継承」と「リング=テラス」との整合性が不安定に感じます。中途半端にならないよう 一度整理すべきと感じます	
127	リング会議	既存テラスを活用し、新設するリングテラスと接続させたいので、接続部分はスロープにするようにしてほしい。	
128	リング会議	リングテラスはとても狭い感じがする。リングがあると、災害時にかえって混乱が生じるのではないか。	
129	Info-B	9/15 の区報のイメージ図についての意見で	

	a 場	<p>す。</p> <p>広場の2階が回廊になっていますが、これだと目の前に行くのにも遠回りしなければなりません。体の不自由な私はこのようなデザインにいつもため息をついています。</p> <p>いっそ2階をふさいでしまったらどうでしょうか？1階部分は屋根が出来て災害やイベント時にテントを張る必要がありません。所々ガラス張りにして採光を取り入れたり、地上から樹木を貫通させたりすれば憩いの空間が倍に広がると思います。</p> <p>障害者にとっては素敵なデザインより、見える場所にエレベーターがあったり、移動が簡単だったりが一番重要です。「真のユニバーサルデザイン」を目指して再考をお願いいたします。</p>	
130	区民説明会	新区庁舎はグリーンインフラとして、常設展示会場的にできないか。国際認証のLEEDについてどの程度を考えているか。	<p>緑化については、地上部だけでなく、屋上部分の緑化も含め、みどり率33%以上を目標に敷地全体、建物全体でみどりが親しめる環境を整備していきます。今後、壁面緑化等も含め、より多くのみどりを確保できるよう更に検討を進めていきます。</p> <p>屋上緑化部分については、区民への開放等により、身近にみどりを体験できる環境学習の場としての活用等について検討していきます。</p> <p>また、グリーンインフラの視点も踏まえ、雨水浸透能力の確保も含めた検討も合わせて行っていきます。</p>
131	区民説明会	壁面緑化、屋上緑化をよくばって欲しい。	
132	区民説明会	みどり率は何パーセントか。	
133	区民説明会	数年前にマンションの開発があり、具体的に緑率31%、26%、東京都のアパートは41%と言うように答えていただいたので、本計画も具体的に答えられた方が良いと思います。	
134	区民説明会	出来上がりはグリーンがあって良いが、屋上庭園の管理はどのように行うのか。また、世田谷区で33%を推奨しており、区役所が33%では少ないのではないかと。	
135	区民説明会	外構計画において緑化率33%を目標としているが、これは区として全体の目標なので、区庁舎としては40%でも大きすぎることはなく、屋上緑化を増やさなくても緑化部分を増やすことは出来ると考えている。	
136	Info-B a 場	<p>グリーンインフラのモデル施設に・みどり率の目標を40%に</p> <p>目下区内で最も悩ましい問題のひとつに浸水等の水害があります。ゲリラ豪雨によるものですが、一時的なものではなさそうです。</p>	

		<p>気候変動によるかどうかは別として、台風も強大になってきており数も増えていくような感がありますし、気温 40℃を超えるのも時間の問題かもしれません。ゲリラ豪雨等の雨水対策とヒートアイランド等に対する熱射対策が喫緊の課題と言えます。建物は当然外断熱。</p> <p>しかも、こういった対策は一日にしてなるようなものではなく、全区を挙げて取組まないといけないことです。そのためのキーワードがグリーンインフラ GI であり、この推進がみどり率を上げることに繋がって、みどり 33 を達成できるのではないかと、否達成できなければ、被害を受け続けることになるのではないかと思います。表裏一体です。</p> <p>そこで、新庁舎は、GI の先端を駆使していることを全国にアピールできるほどに備えをし、区民運動へと発展・推進していく拠点でなければならないと思います。</p>	
--	--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

○防災計画（13件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
137	区民説明会	防災拠点となる本庁舎は、災害時にどのような体制をとるのか。	本庁舎には災害対策本部が設置され、5つの各災対地域本部、拠点隊、避難所等の情報を確認し、必要な指示を行います。また、自衛隊、警察、消防、ライフライン事業者、他自治体からの応援等、関係機関との連絡・調整を行います。
138	区民説明会	災害時機能確保、庁舎利用を想定した施設計画、並びに行政機能継続の確保は特に切望するところであり、区民個人および町会として頼りにしています。この点、確実に実現していただきたいと思います。 強いて申しますと、竣工が少しでも早いことを望みます。	本庁舎等が何時も揺ぎない災害対策の拠点（災害対応指令基地）として機能するよう免震構造とし、大地震動後、人命の安全確保に加えて、十分な機能確保が図られるものとし、非常用発電機を設置し、液体燃料備蓄等により7日間以上稼働できる計画としています。更に、震災時に破断の可能性の少ない中圧ガスを引き込むなど、災害時機能や行政機能継続性の確保に努めます。
139	区民説明会	防災対策の拠点になる施設と書かれているが、大規模震災が職員が不在の時間帯に発生した場合、充分機能が満たせないのではない	閉庁時に災害が発生した場合を想定し、災害発生時の職員の参集について、計画を策定しています。

		か。また周辺の火災発生や交通機関が機能しない場合には災害対策について機能しないのではないか。	災害時の車両等の通行については、環状七号線、世田谷通りを緊急車両の経路と想定しており、沿道建物の耐震化を進めています。
140	区民説明会	防災拠点として関心を持っている。広場をどうするのか。総合支所がどこに行くのか。発電機の燃料は7日分で通常より多いが、水道がどうなるのか。	広場については、自衛隊、警察、消防、ライフライン事業者等、関係機関の車両置場として使用する計画としています。本庁舎については、災害対策本部機能としての機能確保のため、非常用発電機を整備し、7日分の燃料を備蓄します。
141	リング会議	前回のリング会議から2ヶ月経ちましたがその間の大阪の地震 西日本の雨等災害が次々と起こり、災害に対しての認識を変えざるを得ない状況となって来ました。有事の時、区役所や病院は災害本部の拠点となる建物です、食料の確保又 地下水、又真水用のタンク等必要不可欠になると思っております。 大地震や水害の時に対応できる設備をお願いしたいです 大災害を前には、一人の人間は無力です	水道については、災害対策業務に従事する職員1300人分の飲料水については、3日分を備蓄し、その他にも、井戸水による給水、雨水等をトイレの排水等に使用する計画としています。排水については、下水道が使用できなくなることを想定し、汚水槽を整備します。また、世田谷総合支所についても、本庁舎西棟に整備し、本庁舎と同様、免震構造とすることにより、災害直後から災対地域本部としての機能を発揮できる計画としています。
142	区民説明会	帰宅困難者の受け入れについてはどのような考えか。	帰宅困難者については、区内11箇所に指定された帰宅困難者支援施設へ誘導する計画となっております。本庁舎は災害対策本部であり、当該施設として指定されていません。
143	Info-Ba場	設計図面を見ていませんが、小生が中学生くらいの時には、現在の庁舎は、完成していましたので、今後、50年以上、使用する施設でしょう。 (1) 近年 (今後は、異常ではない) グリラ豪雨や (風の強い) 台風に、耐えられる必要が、あります。 ・電源設備は、地下には、絶対、作らない。 ー福島、豊洲市場、直近では、関西空港 ← 電源設備の水没! ・電源のバックアップ (高い建物に) を持ち、最低でも、年1回は、運用する。(例: 1、2階を、駐車場にする) ー重油を主体でなく、ソーラーがベスト。	本庁舎は、防災拠点として災害時にも機能が失われないよう、免震構造の建物とし、ガラスの割れや落下を防止し、大地震動後でも補修を行うことなく、使用できる構造としています。また、庁舎機能に必要なライフラインについては、7日間対応可能な非常用発電、井戸、汚水槽による給排水の確保、また、震災時に破断の可能性が少ない中圧ガスの引き込みなど、庁舎機能の維持に必要なエネルギーを確保する計画としています。また、豪雨に対しては、敷地外へ排水できない場合に、建物地下に雨水を貯留できる雨水貯留槽を設けています。更に、



		<p>(2) 建物は、見てくれなど、必要ない—全面ガラスや植栽など、地震や強風では、凶器となる。</p> <p>(3) トイレやシャワー（風呂は無理としても）を充実させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大部屋よりも、小さな部屋（会議室）を作る。</li> </ul> <p>—震災で、体育館などの避難所を、訪問した体験から。</p> <p>余談：エスカレータ、エレベータは、便利なもの・・・但し、電気があるのが、大前提。</p> <p>階段を大きく広く作ること。昔のような、非常階段的に、ビルの端においやるのでなく、しっかり、つくること。あと、水の確保を、考察すること。</p> <p>気のつくまま、記述しました。</p>	<p>建物への浸水を防止するための止水板、機械室等への浸水を防止するために水密扉を設置するなど、浸水対策を行っています。</p>
144	Info-B a 場	<p>P.13 で防災用の井戸を新たに掘る計画を提示しているが、現在場所は知らないが、現に井戸があるとの話を聞いている。</p> <p>現在の井戸があるのであれば、それを流用することはできないのか？大した費用ではないにしても無駄な工事であればやめるべき。</p>	<p>新庁舎が建設される位置が現在の井戸の位置と重なるため、建物と重ならない位置に井戸を新たに掘ることとしています。</p> <p>現在の井戸水も処理をしたうえで、水道水として庁舎内で利用しており、新庁舎においても同様の利用を計画しています。また災害時には区民への給水としても利用する想定となっています。</p>
145	区民説明会	<p>井戸水はろ過して、飲み水に出来るのでしょうか。そのようなろ過機なのでしょう。教えてくださいとありがたいのですが。</p>	
146	区民説明会	<p>機械室は地下にあって、浸水対策は大丈夫か。</p>	<p>本庁舎等敷地は、ハザードマップでは、浸水しにくい地域となっていますが、近年のゲリラ豪雨への対策として、敷地外へ雨水を排水できない場合を想定し、建物地下のピットに雨水を貯留する雨水貯留槽を計画しています。合わせて、建物内への浸水を防止するため、出入口には、止水板等の設置を計画しています。また、万が一、建物内へ浸水した場合にも、庁舎機能が維持できるよう、機械室、電気室には水密扉を設置するなど、浸水を防止する計画としています。</p>
147	区民説明会	<p>電気室、発電機室が地下に配置されているが、想定外の降雨について、しっかり対応できているのか。</p>	
148	Info-B a 場	<p>8 / 15 日付け意見の中で、電源設備の件の例示が、不適切だったので、訂正します。</p> <p>例示した、案件は、津波や高潮などで、世田谷の区役所付近では、発生しません。</p> <p>ゲリラ豪雨による被害例で、渋谷駅の地下鉄が有名ですが、直近では、小田急線の下北、経堂駅などの”水没”や、大阪での飲食店やコンビニでの自動ドアが、閉まらず、床下浸水など、多々、発生しています。</p> <p>地下に、電源設備を、作った場合、最低でも、設備のかさ上げと排水ポンプの設置（稼働の</p>	

		定期的な確認が必要) だと思ひます。 強風被害は、TV ニュースで、たくさん映像が、放送されていますので、あれ以上の台風が、来ることを、想定してください。 以上	
149	区民説明会	食料備蓄とかその他を十分に考えて欲しい。	食料、飲料水については、災害対策業務に従事する職員1300人分、3日分を備蓄し、その他にも、井戸水による給水、雨水等をトイレの排水等に使用する計画としています。排水については、下水道が使用できなくなることを想定し、汚水槽を整備します。

○区民交流機能（14件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
150	近隣説明会	カフェはあるか	区民交流機能に設ける売店の中にカフェ機能を想定しており、カフェ機能を単独では設けない計画としています。
151	区民説明会	レストランは今の場所から変わるのか。区民会館からは利用しづらい。	レストランについては、本庁舎や区民会館に訪れた区民や本庁舎で働く職員等が気軽に利用できるように、2階リングテラスに面した東棟2階に200席規模のものを配置する計画としています。区民会館とは2階で接続し、地下の練習室等からもエレベーターなどでアクセスできる配置としています。
152	区民説明会	レストランは区民会館の今の場所が便利である。新しい2階は区民会館からの移動で不便である。	また、売店を設置する東2期棟1階には、机や椅子などを配置し、多目的に利用できる区民交流スペースやロビー機能を整備します。また、広場についても、ベンチを設置するなど、区民の方が気軽に憩える場として整備します。
153	区民説明会	レストランけやきは60年間区民・職員・来庁者に愛され営業している。けやきは、地元の料亭が経営していて、いつも親切・丁寧な対応で料理は注文を聞いてから作る、手抜きをしないもので大変美味である。今後もレストランけやきが営業を続けることを要望します。	レストランの運営条件や、選定方法等については、今後、検討していきます。
154	リング会議	レストランなど商業施設、ケヤキなどの外溝部分も重要なのは継続性だと思います。持続可能な仕組み（見とおし）なしで判断しないよう	なお、レストランについては、区民の方と職員が、昼食時を含め利用できるよう、入口の設置場所など、設計、運営の両面から検討していきます。
155	Info-Ba場	東棟2Fレストランに無料休憩所を レストランは有料制だと思いますが、このことは支払えない・お金のない人を排除することになってしまい、UDの精神に反するものだと思います。区民にもいろんな方がいますので、庁舎へ来るための条件はできるだけ無くすか低くしましょう。一部に無料休憩所を	

		設けるのも一つの方法ですし、フードコートのような形式も一つの方法だと思います。例えば、寿司・てんぷら・焼き鳥等のカウンター席があって、それらを含めて真ん中の広いダイニングゾーンで食べる、ここでは持ち込みも可能、というのでしょうか？	
156	区民説明会	食堂は職員と来庁者が利用すると混雑するので分けるべきではないか。	
157	Info-B a 場	<p>東 2 期棟 1 階に区民交流機能として丸々 1 フロアを当てる計画となっているが、いまだに基本的なプランが明らかにされていない。基本方針で「幅広く区民がふれあい交流できる場所」とお題目を表現しているが、その一つがこの区民交流機能であろう。</p> <p>NPO 法人等との協議を重ねてきているので、そろそろ具体的な形を区として明確にする必要がある。設計企画会社に丸投げするようではいけない。</p> <p>来年度は詳細設計に着手するスケジュールに間に合うよう、区の方針、(具体的な内容規模等)を打ち出すべきである。</p>	<p>区は、前例のない高齢者の増加に伴う地域生活支援、認知症対策、切れ目のない子育て支援等を進める等、新たな政策課題に積極的に取り組んでいかなければなりません。このためには、これまでの行政の枠をこえ、区民、事業者、NPO、大学等との多様な協働の仕組みを導入していくことが求められており、これらに対応するためのスペースの確保が急務となっており、本庁舎に区民交流機能として設置するものです。</p> <p>また、区民交流機能は、来庁者が快適に過ごせるよう、明るく開放的な空間となるよう配慮するとともに、様々な区民活動の生活の発表、展示スペース、ミニコンサートなど、多目的に使用できるよう整備します。</p> <p>区民交流機能については、本庁舎に手続き等で来庁される区民の方への案内や、イベントの実施等、本庁舎ならではの、協働の働きかけ等が重要だと考えています。</p> <p>現在、区内部での検討と合わせ、区民参加ワークショップ等を実施し、検討を進めています。幅広い区民がふれあい、交流することのできる場所として、多世代の区民が気軽に立ち寄れる場となるよう、引き続き区民参加のもと検討を進め、平成 31 年 2 月に策定する基本設計(案)で区のお考えをお示ししていきたいと考えています。</p>
158	Info-B a 場	<p>3. 区民活動スペース区民自主運営のためのしくみづくりを</p> <p>第 2 回目のリング会議でも議論されていますが、区民活動スペースの内容にはいろんなアイデアがあり、議論すればするほどに拡散する傾向にあるように思います。かといって、区民が少なくとも主体になるこのスペースですので、区民の声をもっと集め・拾う方法を考えなければならないと思います。</p> <p>キーワードは第 1 回リング会議で出された「区民自治」だと思います。基本計画にも謳っていますし、本基本設計(案)中間報告の冒頭、基本理念の中で最初に挙げられているのが、</p> <p>○住民自治の確立ー参加と社会的包摂ー</p> <p>です。ところが、地域団体をはじめとして地域活動・団体活動は活発に展開されていますが、それを調整するとなると、どうも利害関係の対立が浮き上がってくるように感じます。</p>	

		<p>そこで、「開業」まで時間はありますので、区民会議のようなものをつくってみてはどうでしょうか？10人程度の区民に勉強もしてもらって、もちろん専門家・職員にも入ってもらって、区民活動スペースの運営について検討してもらってはどうか？もちろん、どんな施設内容にするかも案をつくってもらうのです。つまり、運営方法と一体となって施設内容を決めていくというしくみをつくってはどうか、という提案です。時間もかかると思いますので、10人と言わず、数十人規模で募集して、絞り込んでいくのもいいのではないのでしょうか？月に1回程度では難しいので、月に2回程度を、半年、3ヶ月程度の期間で、ステップアップしていくというのはいかがでしょうか？</p> <p>この方式は、区民の成長と共に参加の質が格段に高くなっていくこと期待されます。範となる施設になるのは間違いないので、完成後は見学者が多く寄せてくると思います。職員だけの対応では限界が見えていますので、ガイド役の養成も兼ねると言うことが大事かもしれません。</p> <p>いずれにしても、こういったかたちで育っていく区民は、様々なところでリーダー的な役割を果たしてくれるものと思います。行政とある意味では一緒になって考え行動し、行政の足りないところをサポートしていくしくみ、これが重要だと思います。</p>	
159	リング会議	コンサートコーナー：ホールとは別に区役所内の一角を使った小さなコンサート等	
160	リング会議	「区役所に来るには遠すぎる」と云う意見が前回のワークショップでの意見が多くあった。	
161	リング会議	屋外でイベントをする場合、夏の時等は暑さ対策をするべきだと思う（例：二子玉川ライズのミスト等）	広場には既存のケヤキをできるだけ保存するなど、木漏れ日の空間として整備していきます。また、広場に設置するリングテラスの下は、日差しを避け、ピロティと一体の半屋外空間として利用することができます。今後も、いただいたご意見や他の事例も参考に、検討してい

			きます。
162	Info-B a 場	世田谷線の車両を展示して欲しい	本庁舎等敷地内での車両の展示等は、難しいと考えています。
163	Info-B a 場	展望ロビーは、区内全方位が見渡せるものになりたい。	展望ロビーは、富士山等が望める西側への配置を中心とし、他の方角についても見えるようにし、区内がなるべく見渡せるよう検討していきます。

○区民サービス（13件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
164	区民説明会	今回計画では西側敷地からの動線を確保したとの説明があったが、世田谷線世田谷駅からの動線は上りになるので、松陰神社前駅を利用している。レベル差があると思うが車椅子の対応方法はどうか。	世田谷駅から新たに設ける西側アプローチまでは、道路はほぼフラットからやや下りとなっています。西側アプローチから広場側へは高低差があるため、エレベータを設置する計画としています。
165	Info-B a 場	ユニバーサルデザインの観点から身体障がい者や高齢者等の受付窓口は1階にELV やエスカレーター等の移動手段が充実しても、窓口に集まる車いす利用者や歩行困難・身体の不自由な方々を、地震や火災等緊急事態となったとき、短時間で避難誘導することは困難と思われます。要援護者と言っても、介助等必要な方の場合とある条件が揃った場合に自力で行動できる方の場合とでは誘導方法が異なりますが、少なくとも屋外へ容易に出られる避難上アクセスの良いことが求められると思います。UDの基本だと思います。	部署の配置は、区民利用の多い窓口を低層階に集約することとしています。停電時にも非常用発電機によってエレベーターが利用できる計画としています。また、各建物には2箇所以上の出入り口を設け、屋外までの避難経路が短くなるように計画しています。 さらに、リングテラスは非常時の一時退避場所としても利用ができ、2階からも屋外への避難が可能です。
166	区民説明会	本日の説明の中に、車椅子関係は少し触れていましたが、目の不自由な方の動線、聴覚の方用の電光掲示板等の配慮について、話がありませんでしたので、今後に期待したいと思います。	本庁舎等については、ユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、設計段階においてユニバーサルデザイン検討会等も実施しながら、多様な区民ニーズを把握し、すべての人にやさしい庁舎となるよう、検討を進めていきます。
167	Info-B a 場	視覚障がい者の意見を聞いてUD はとかくサインだとかピクトグラムだとか視覚的に訴える方法を優先しがちになりますが、視覚障がいの方は誘導策がしっかりしていれば自力行動をとれる人が少なくありませんので、是非とも早い段階で経験談や意見を聞いて下さい。全盲の方と弱視でも違いがあることも重要なことだと思いま	ユニバーサルデザイン検討会でいただいた障害当事者の方の意見を踏まえ、避難、トイレ、サインなどについて今後の設計の中で検討を行っていきます。

		す。。具体的な例としては、トイレの個室内、洗浄用の鉤やトイレットペーパー等種々の装具がありますが、場所が違えば各々違うほどだそうで、JIS 規格に統一してほしいという声は大きいようです。	
168	Info-B a 場	分棟形式なので、サインはもとより、用途毎の色分け等分かりやすい案内となるようにして欲しい。	
169	Info-B a 場	<p>この機会に先のリング会議で要望のあった、停電時に車椅子で2階リングテラスから地上部に降りるスロープの設置について、是非設計に組み込んで欲しい。</p> <p>北側タクシー乗り場付近に、車椅子利用者の乗降スペースを予定しているが、その箇所にスロープ（先の会議で L=80m 程度との説明あり）を途中で3箇所踊り場兼方向転換場所を設けた”行って来い”タイプで設けたらどうか？</p> <p>その場所の緊急道路を挟んだ東側には、リングテラスから地上に降りる広い幅をもった階段があることで、その付近の緊急道路には広場機能は余り期待できないゾーンである。これは是非是非設計に取り込んで欲しい。</p> <p>もう一つ、西棟ピロティーに通じる大階段の中央部に、十分な幅を持ったエスカレーター（階段形状に合わせたゆるい傾斜が望ましい）を2基設計に組み込んで欲しい。階段の両サイドに配置するのではなく、ユニバーサルデザインを主張するのであれば階段中央部にその存在を示す場所に計画して欲しい。</p>	<p>リングテラスは、東西棟間の移動や広場との立体的な利用、区民交流の促進など、多くの場面で利用が想定され、区としても非常に有効なものと考えています。避難計画としては、東西棟とも、停電時には非常用発電機によりエレベーターを動かす計画とし、各階には車椅子利用者等の退避スペースを設ける計画としています。</p> <p>ご指摘をいただきました、広場との一体的利用をおこなう2階テラスから地上への避難・移動方法については、ご提案いただいた内容を参考としながら、ハード、ソフト面から検討していきます。</p>
170	リング 会議	スロープについては、代々木のオリンピックセンターのような、高い高低差に対してスロープがジグザグに作ってあるものなども参考にしていきたい。	
171	リング 会議	車いす利用者がエレベーターを使わずに2階テラスへ上がることができる方法が必要である。	
172	リング 会議	停電時にエレベーターが使えなくなることへ備えて、西側アプローチの大きな階段のそばにもスロープをつけてほしいが、5mの高さに対して80m程度の長さのスロープに	

		なるため、有効であるかは悩ましい。	
173	リング 会議	UDに配慮した、さすが世田谷区と言われる庁舎になったらと思います。	設計段階においてユニバーサルデザイン検討会等を実施し、アドバイザー等の活用も図りながら、多様な区民のニーズを把握し、設計に取り入れていきます。また、施工段階においても多様な区民の参加で整備を進めます。
174	リング 会議	外からつかえるトイレ（前回も話があったような…）あるとよいなと思います。	公衆トイレのように常時利用できるトイレを設置する予定はありませんが、閉庁日に広場で行うイベント利用などを想定し、運用方法等を含め、今後検討していきます。
175	区民説明 会	西棟の総合案内の位置だが、梅ヶ丘からの動線で迷うのでは。サブの総合案内がいるのではないか。	総合案内の位置は外部からも見通せる位置とし、エントランスの顔としてわかりやすいものとしていきます。西側アプローチから総合案内まで来庁者が円滑に移動できるよう緑化部分の設えなど外部空間の作り方を含めて引き続き検討していきます。
176	区民説明 会	今の区の窓口には個室がなく、プライバシーへの配慮がない。	本庁舎等整備を進めるにあたり、現庁舎の現状調査を実施しており、窓口についても、相談内容に応じて、個室・カウンター等を適切に配置し、プライバシーに配慮していきます。

○執務環境計画（4件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
177	区民説明 会	事務所について、オープンなのは良いが、執務は良い環境で行ないたいのではないか。	事務室内の執務空間については、職員ワークショップや庁内の働き方・執務環境に特化した分科会で検討を重ね、新庁舎において目指すべき働き方をまとめました。その1つに「組織の壁を取り払い、組織間コラボレーションを促し、活気ある組織連携を図る」ことを挙げ、物理的な壁を無くし、開放的で視認性がよいオープンフロアで、組織間コラボレーションを促すことを目指しており、フロア全体を有効活用できるオープンフロアを基本に、機能的・効率的な執務空間を整備していきます。
178	区民説明	これから区の業務は増えていくと思うが、働	区では、働き方改革を進める中で、ペー

	明会	き方改革が進められる中で、何か取り組みはあるか。	パーレス会議や AI・RPA の活用など、様々な取り組みを始めています。 本庁舎等整備においては、それらの取り組みを踏まえ、将来の変化にも対応しやすい、横移動を主とした間仕切りのない大空間としています。今後も、基本設計、実施設計の中で、機能的・効率的で柔軟性が高く、新しい働き方を支える庁舎の実現に向けて、詳細に検討していきます。
179	区民説明会	部長室などは、奥のコア部分にあるのか。	部長席については、部全体の執務エリアが見渡せるよう、執務エリアの奥に設置する執務サポートエリアに設けます。なお、課長席は執務エリア内に設置することで、課員からの相談や報告を受けやすい配置としています。

○環境計画（3件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
180	Info-B a 場	太陽光発電は、どこにどれくらい設置するのか、どのような用途に使用する予定か示して欲しい。	太陽光発電パネルは東西敷地合わせて 60KW 分を設置する予定です。発電した電力は、庁舎内で使用する計画としています。
181	Info-B a 場	基本設計(案)の P.13、太陽光発電設備を 60kw 以上設置と説明しているが、60kw 以上はどの程度(全体の何時間分、又は東棟なり西棟の何階分の電力を何時間まかなえる量か?)の量なのかの説明を要求する。	庁舎全体で 1%弱で時間にすると 1日 10分程度となります。
182	Info-B a 場	□ 自家発電について 屋上緑化によってみどり率を上げざるを得ないと今の設計陣は考えているようですが、広場や道路等の舗装面を緑化すれば浸透性はもちろん、保水力等も上がると同時に、夏の日差しを和らげたり、気温上昇を抑制したりと、ヒートアイランド対策として効果的であります。屋上の緑化の問題点は、維持管理もさることながら、防水層の更新時に多額の費用を要することです。この更新は、損害賠償の保証とセットになっているため、多少年数は延びたとしても、雨漏りが具体化すれば早めざるを得ないこともあります。	本庁舎等整備計画では、みどり率 33% を目指して計画を行っていますが、地上部での緑化だけでは確保できないのが現状ですので、地上部とのバランスをとりながら緑化面積の確保に努めていきます。屋上防水の更新にもできるだけ影響が出ないように今後詳細については検討を行っていきます。 災害時の電力確保については、非常用発電機と燃料備蓄により 7 日間の電力供給が可能となるように計画をおこないます。また、中圧ガスを引きこみ災害時にも一部の空調が動かせるよう計画を



		<p>このリスクは決して小さくはありません。そのため、利用者が眺めたり休憩したりできるようなルーフテラス等では有効かもしれませんが、それ以外では取りやめた方がいいと思います。</p> <p>それこそ、太陽発電等の自家発電装置を設置してはどうかと思います。災害時、災害本部となる本庁舎には、相応の発電機が用意されることと思いますが、それには保管場所も燃料も必要となります。燃料が切れればおしまいです。停電になろうと、自然の力で発電できるしくみをつくっておくことが、本部としては不可欠だと思います。</p>	<p>行っていきます。</p>
--	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------

○世田谷区民会館整備計画及び世田谷区民会館整備方針策定へ向けた区の考え方(29件)

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
183	区民説明会	区民会館は地下作って、スペースを増やせないのか？	<p>世田谷区民会館の整備については、設計者選定プロポーザルで最優秀者となった設計者からの提案の考え方を尊重し、耐震診断結果から、耐震性能を向上させる耐震改修方法を検討してきました。検討の結果、改築した経費と比較して、約8割程度の費用でI類相当に改修できる点、東1期棟の工事で想定している工期20ヶ月以内に区民会館の整備を完了することが可能であり、全体スケジュールに影響がない点、また、区民の方が使用する区民会館の閉鎖期間が短くなること、I類相当の改修を行った場合にも、区民会館の機能向上が図れることから、耐震改修・一部改築により、構造体I類相当の耐震性能を確保する計画としています。また、ホール機能や楽屋機能、集会室・練習室機能などの区民会館機能についても、耐震改修・一部改築により、現施設の様々な課題が改善でき、基本構想で定めた内容より、更なる機能向上が図れます。</p> <p>なお、現在の区民会館の地下で工事を行った場合、多大な工事費が必要となること、工事も長期間にわたり、全体のスケ</p>
184	リング会議	区民会館（前川建築の一部）が現状保存されることになっているが、区民会館を多額の費用を使いリニューアルしても、このような交通の不便なところでは一流の演奏者も来ない。せめて前川メモリアルホールなどと命名したらどうかとの提案があったが名案である。	
185	区民説明会	区民会館はなぜ新築されないのか？	
186	区民説明会	何度も書きますが、文化財の少ない世田谷区区民会館は大事な文化財です。ほんとに大事にしてください。	
187	区民説明会	区民会館の保存について 保存方法（方針）が明確でないため、常に疑問符が残っているように思われます。デッキ（リングビジョン）との共存が難しいと考えています。移設を検討すべきだと思います。	

			<p>ジュールに影響があることから、区民会館地下の増築は想定をしておりません。また、リングテラスと区民会館との関係性については、区民会館の意匠性や使い勝手、ユニバーサルデザイン等を考慮し、区民会館の現バルコニーを活用する方針で、引き続き検討を行います。</p>
188	区民説明会	<p>区民会館の耐震安全性について、目標をⅡ類からⅠ類にしたことで補強が増えると思うが、前川建築の保存という観点で影響はないか。保存改修と耐震性の向上が両立できるのか。</p>	<p>区民会館の耐震性能については、耐震改修の場合でも一般的な改修方法で構造体Ⅰ類相当の耐震性能を確保できる見込みとなったことなどから、耐震改修・一部改築により、構造体Ⅰ類、建築設備甲類、非構造部材Ⅰ類を確保する計画としています。検討案の1つとして、区民会館を免震とすることについても検討を行いましたが、費用、工期等の点から採用を見送りました。</p>
189	Info-B a 場	<p>区民会館は、耐震改修、一部改築が改築より安い旨説明があったが、両者では今後の耐用年数が異なるので厳密には比較出来ない。改築なり、修繕なりの費用が別途必要になる旨、しっかり説明すべき。</p>	<p>耐震補強については主に内部側で、既存の壁の厚さを増す等の方法を計画しており、基本的には外観やホール機能には影響しない計画としています。</p> <p>また、免震建物と非免震建物の接続部分は、それぞれの想定される揺れに対して十分な間隔を設けることで、相互に影響が生じないようにし、建物の連続性を確保します。</p> <p>なお、区民会館ホール部分については、世田谷区公共施設総合管理計画に基づき、長寿命化を図っていきます。</p>
190	Info-B a 場	<p>区民会館の安全性目標を「構造体Ⅱ類、非構造部材Ⅰ類、建築設備乙類」相当を確保しているが、庁舎と同様の免震構造として「構造体Ⅰ類、非構造部材Ⅰ類、建築設備甲類」を目指さないのか？</p> <p>区民会館の地中に逆巻き工法等で地中梁を設けて、免震設備を設置することで免震構造にグレードアップできなきのか？</p> <p>東京駅復元工事では、仮受け工法で基礎杭を交換するとともに駅舎全体の地下に免震設備を設置して免震構造としているのだから、区民会館でも十分可能ではないか？</p> <p>連続したビルで免震構造と非免震構造がくっついた建設物は、先例があるのか調べて欲しい。大地震に対して、2種類の異なる構造体が接していることで一層弱部となることはないのか？しっかり検討して明らかにして欲しい。</p> <p>3・11で九段会館のホール天井板が落下して、卒業式典に参加していた2名が死亡し、多数の負傷者が出ており、今回区民会館の改修（特に天井部の構造・工法・材料等）をどの様に行ってどの程度まで安全が確保できるのか、具体的な事例を示して説明して</p>	<p>耐震補強については主に内部側で、既存の壁の厚さを増す等の方法を計画しており、基本的には外観やホール機能には影響しない計画としています。</p> <p>また、免震建物と非免震建物の接続部分は、それぞれの想定される揺れに対して十分な間隔を設けることで、相互に影響が生じないようにし、建物の連続性を確保します。</p> <p>なお、区民会館ホール部分については、世田谷区公共施設総合管理計画に基づき、長寿命化を図っていきます。</p>

		<p>欲しい。</p> <p>ホールの客席に800人余りが入場している観客の安全を第一に確保できる区民会館でなければならない。</p> <p>「前川建築」を楯にとり、そのまま存続させるとの意見が見られるが、人命を最優先する手法を施して後世に残さなければ、何が「前川建築」の保存か！</p>	
191	リング会議	I類相当である免震構造の庁舎と非免震構造である区民会館において、災害時に建物の損傷の程度に違いが生じた際に、庁舎全体の一体的な利用に支障が出るおそれがあることから、災害時の機能の連続性を考えると区民会館はI類に改修した方が良い。	
192	リング会議	東1期棟（免震構造）と区民会館（非免震構造）の接合部は、接合する部分が大きいため、安全性に問題ないのか確認したい。	
193	区民説明会	杉並公会堂より優れた構造物を造ってください。（区民会館）	世田谷区民会館は、世田谷地域の集会施設であるとともに、世田谷区の全区的集会機能を持っています。これまでの世田谷区民会館の利用状況を踏まえ、区民自治と協働・交流の拠点となるよう、講演会や式典のほか、音楽や演劇等イベントなど、多様な区民活動に対応できる多目的ホールとして整備します。
194	近隣説明会	区民会館の地下に音を出す部屋がある。地下には癒しの空間である池があるが、関係はどうなるのか	練習室は防振防音構造を採用することにより、外部に音が漏れない構造とし、池に面するエントランスホールの静寂性を確保する計画としています。
195	近隣説明会	練習室は地下の奥の方に配置した方がよいのではないか	
196	区民説明会	これまでに希望したことが、設計にかなり取り上げられている印象。地下練習室からホールに至るバリアフリー動線は屋内か屋外か。また、小・中・大の各楽屋の面積はどの程度か。	練習室については、音楽演奏やダンスの練習を始め、様々な用途で使用されることを想定しています。また、集会室については、スピーチ等の拡声をメインとした講演会等の用途を想定しています。
197	区民説明会	練習室は音楽、演劇、ダンス、バレエなど様々な使えるような室形状、設備にしたいと思います。集会室も単なる会議室ではなく、リハーサル室やギャラリーあるいは小規模な公演（ワークショップ公演、リーディング公演）ダンス等の公演、多人数でのバレ	いずれも、単独での利用のほか、ホール利用時の楽屋、控室等としての利用を想定して、練習室からホール至る動線はユニバーサルデザインに基づき室内に整備します。 設備等については、実施設計の中でより

		エのスタジオなどの使用できるよう配慮をお願いします。(天井高、備品倉庫、証明、音響設備など) 練習室、集会室の響きはカーテンなどで調整できるようにお願いします。(区内の集会施設では残響が長すぎたり、変な響きがあるところが多々あります)	詳細に検討していきます。 なお、楽屋及び練習室の規模は下記のとおりです。 練習室 A : 約 90 m <sup>2</sup> 練習室 B : 約 50 m <sup>2</sup> 小楽屋 : 約 20 m <sup>2</sup> × 2 室 中楽屋 : 約 40 m <sup>2</sup> × 2 室 大楽屋 : 約 60~70 m <sup>2</sup> × 2 室
198	リング 会議	<区民会館> 楽屋・練習室の広さはどれ位になりますか？ 演奏会等行う規模にもよると思いますが、二管編成だと最低でも 60~65 人程になるかと思えます。合唱も大人数になる事が想定できるかと思えます。そうした規模に対応できる楽屋の広さが確保されているか気になりました。 特にオーケストラや吹奏楽は「人」の他に「楽器」も加わり大がかりになる事もありますので対応ができるか気になりました。	
199	近隣説明会	区民会館の収容人数は	客席については、前舞台を使用する場合は約 900 席、前舞台を使用しない場合は約 950 席の計画としています。
200	区民説明会	前舞台のオーケストラピットはあるか。	前舞台については可動式としていますが、オーケストラピットとしての利用は想定していません。
201	区民説明会	どん帳のデザインをいいのみにして欲しい。	緞帳の仕様、既存の緞帳の活用の可能性等についても、今後、検討していきます。
202	区民説明会	緞帳は貴重な物です。修理を完全にして、再利用が望ましいと思います。	
203	区民説明会	区民会館ホールについて ・舞台から客席に下りる両側の階段に手すりをつけてほしい。 ・録音、集音機器を性能の良いものにしていただきたい。 ・大楽屋にピアノを置いて欲しい。(本番前の声出しのため) ・ホワイエにカフェコーナーを設けて欲しい ・地下 1 階の練習室 1 と 2、集会室の収容可能人数が知りたい	区民会館ホールの具体的な機能や設備等については、いただいたご意見も参考に、来年度実施する実施設計の中で、詳細に検討していきます。 練習室、集会室の規模については下記のとおりです。 練習室 A : 約 90 m <sup>2</sup> 練習室 B : 約 50 m <sup>2</sup> 集会室 A : 約 100 人利用 (スクール形式) 集会室 B : 約 50 人利用 (スクール形式)
204	Info-B a 場	区民会館のホワイエは、前川建築の雰囲気が残るのかどうか示して欲しい。	区民会館ホワイエは、大階段や手すりのディテールなどを継承できるよう検

			討していきます。
205	区民説明会	既存区民会館のトイレ非常に狭く、数も少なく、使いづらいので、新設は素晴らしいトイレにしてください。	トイレについては、利用者数を想定した十分な個数を各階に確保するとともに、使いやすいトイレとなるよう、また、ユニバーサルデザインにも配慮したトイレとなるよう今後レイアウト等について検討をしていきます。
206	リング会議	ホールの設備・仕様、ソフトについてアクセスの悪さをふっしょくする様なものとし、利用人気の高まる、アイコン性の高いものとしてほしい。 その場合、来庁者用の駐車場は充分か検討いただきたい。	区民会館の整備にあたっては、区民の文化活動の場として、これまで様々な利用をされてきた役割を継承しつつ、現代の公共ホールに求められる機能を備えた施設とし、機能の向上を図っていきます。 来庁者用駐車場については、現在の利用状況や混雑状況等を踏まえ、現状の 53 台から 80 台に増やすとともに、公用車のさらなる削減を検討し、削減したスペースを来庁者用駐車場に転換していくなど、引き続き台数確保に向けて取り組んでいきます。また、駐車場から区民会館へのユニバーサルデザインに配慮したアクセスを確保します。
207	区民説明会	区民会館の天井は改修するのか。	区民会館の天井、内装は音響性能の向上のため、改修する計画としています。
208	区民説明会	ホールの設計の専門家同士の話をすることが出来ないか。	区民会館整備に関する検討については、ホール、音響担当の専門家を設計者の協力事務所として加えた体制で検討を進めています。
209	区民説明会	区民会館について、文化財団、専門家の意見を聞いたか。	また、検討内容については、利用団体、専門家の方々にも意見を伺いながら検討を進めています。
210	リング会議	区民会館を道路から直接入ることのできる独立した建物とし、「前川ホール」「前川コンサートホール」「前川記念ホール」などの名称として、世田谷区のアイコンにしたい。	区民会館ホールの名称については、いただいた意見も参考に、今後、検討していきます。
211	リング会議	「前川ホール」は良いネーミングだと思うので、検討していただきたい。	

○今後の検討項目（13件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
212	近隣説明会	解体時のネズミ駆除の件はよろしく願います	工事は、安全を最優先として、解体時のねずみ・害虫対策はもとより、騒音、振動、粉じん等に最大限配慮した計画や工法などを採用し、本庁舎等敷地周辺の住宅地環境への影響に十分配慮し、実施していきます。
213	近隣説明会	ノバビル建設時、トラックが多数家の前を通行したことで、ブロック塀に亀裂がはいたことがある。その際、当時の区の担当者に掛け合ったが、工事前の写真がないことから対応をしていただけなかった。今回はそのようなことがないように、工事前の写真を残そうと思うが、写真撮影は工事側で対応していただけないのか	解体工事着工前に専門業者による家屋調査を実施します。調査時は、個別にご自宅を訪問し、ブロック塀等の各戸の注意点については、詳細に記録を残し、対応させていただく予定です。 家屋調査を含めた安全対策等の各対応につきましては、改めて詳細をご説明させていただきます。
214	リング会議	工事中の車両事故と騒音対策をよろしく検討願います	工事は、安全を最優先として、騒音、振動、粉じん、解体時のねずみ・害虫対策等に最大限配慮した計画や工法などを採用し、本庁舎等敷地周辺の住宅地環境への影響に十分配慮し、実施していきます。安全対策等については、施工者決定後、具体的に協議を進め、説明会等の機会でも、詳細をご説明させていただきます。
215	近隣説明会	1期工事の工期はどのくらいかかるのか	現在、基本設計を進めており、工事期間については、全体として3期5年程度を目標に検討しています。今後、短縮に向けて、民間の技術も活用しながら、様々な手法を検討していきます。 なお、プロポーザル提案時の1期工事の工期につきましては、20ヶ月の計画となっています。
216	Info-Ba場	時間をかけて丁寧に説明するのも良いが、いつ地震が起きてもおかしくない状況なので、行政の責任で、一刻も早く完成させるべき。	本庁舎等の配置や構成、事業手法、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへのインフラ整備をはじめとする社会・経済状況の変化等による影響も考えられますが、現在計画を進めている基本設計ならびにその後に策定予定の実施設計を踏まえ、現段階では、2020年度に着工できるように取り組ん

			<p>でいきます。工期につきましても、全体で5年程度を目標としていますが、工期の短縮に向けて、民間の技術も活用しながら、様々な手法を検討していきます。</p>
217	区民説明会	<p>費用について、かなりのコストが掛かるが、どのように負担が掛かるのか。また、実際はもっと掛かるのでは。</p>	<p>本庁舎等整備費用は、概算総事業費として、建設工事費385億円、解体工事費15億円、移転・引越費3億円、調査・設計費8億円の合計約410億円をお示ししておりますが、これに対して、おおよそ半分の210億円を基金で賄います。また、財政負担の標準化のため、残りの7割強にあたる148億円を特別区債で賄うという財政計画としています。これにより、一般財源の負担は52億円となり、仮に工期を5年とした場合の単年度あたりの負担は、平均9億円程度と見込んでいます。</p> <p>建設費用につきましては、コンストラクション・マネジメント業務委託によるコスト管理に努めるとともに、VE（バリューエンジニアリング）等を実施しながら、総事業費縮減に取り組んでいきます。</p>
218	区民説明会	<p>建物の維持管理費を示してほしい。屋上緑化はコストがかかる。</p>	<p>維持管理費の算定につきましては、現在、検討を進めており、金額につきましては、今後、基本設計、実施設計をとりまとめる中で、示していきます。</p> <p>検討にあたっては、本庁舎等整備は、多額の財政負担を伴う事業であり、区の将来の財政運営への影響を見据え、コンストラクション・マネジメント業務委託によるコスト管理や、VE（バリューエンジニアリング）等による、ライフサイクルコスト低減のための取り組みを進めています。</p> <p>屋上緑化につきましては、いただいた意見も参考に、今後、検討していきます。</p>
219	区民説明会	<p>難工事になるのが予想されますが、工事入札は、地元業者を必ずJVを組まなければならない方式をなるのか？建築・機械設備・電気など分離発注で、1社入札で良となるのか？</p>	<p>今回の本庁舎整備については、同一敷地内において、長期にわたり解体・建設を繰り返す、非常に難易度の高い工事となることから、施工者については、安全性、</p>

			工期短縮、工事費縮減、周辺への影響の低減等を実現する高度な技術力を有する施工者を選定する必要があるため、今後、適切な選定方法の採用に向け、検討していきます。
220	リング 会議	詳細なプランニング（特に移設・既存・出来上がった執務室）に、次に解体による執務エリアがしっかり収まるのか具体的な面積で確認して欲しい	今回の本庁舎等整備は、工事期間中も本庁舎機能を維持しながら、同一敷地内で解体・建設を繰り返すものとなります。各工期で執務スペースが確保できるよう、ローリング計画を策定する中で検証していきます。
221	近隣説明会	インテリアの計画があれば伺いたい	インテリアにつきましては、いただいたご意見も参考に、今後、実施設計の中で検討していきます。
222	近隣説明会	インテリアは、木を使うといっても、印刷した木調の樹脂製品を使ったり等、既製品を多用した内装になりがちである。世田谷らしきなども含め、しっかり計画してもらいたい。	
223	Info-B a 場	ふるさと納税の減収分が、庁舎整備に影響するかどうか示してほしい。	本庁舎等整備費用は、概算総事業費として、建設工事費 3 8 5 億円、解体工事費 1 5 億円、移転・引越費 3 億円、調査・設計費 8 億円の合計約 4 1 0 億円をお示ししていますが、これに対して、おおよそ半分の 2 1 0 億円を基金で賄います。また、財政負担の標準化のため、残りの 7 割強にあたる 1 4 8 億円を特別区債で賄うという財政計画としております。これにより、一般財源の負担は 5 2 億円となり、仮に工期を 5 年とした場合の単年度あたりの負担は、平均 9 億円程度と見込んでいます。 建設費用については、コンストラクション・マネジメント業務委託によるコスト管理に努めるとともに、VE（バリューエンジニアリング）等を実施しながら、総事業費縮減に取り組んでいきます。
224	近隣説明会	解体時のネズミ駆除の件はよろしく願います	工事は、安全を最優先として、解体時のねずみ・害虫対策はもとより、騒音、振動、粉じん等に最大限配慮した計画や工法などを採用し、本庁舎等敷地周辺の住宅地環境への影響に十分配慮し、実施していきます。



○その他（27件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
225	区民説明会	日影図にデッキの影がない。広場の日影と聞いて理解したが、デッキの影も入れて作図して欲しい。デッキ下は暗い。	日影図につきましては、区民説明会でいただいたご意見をふまえ修正し、より分かりやすくしたものをその後のリング会議でお示ししました。なお、リング会議でお配りした他の資料とともに、現在、区のホームページで公開しています。
226	区民説明会	冬至の日影図面について現庁舎と新庁舎の比較を載せているが、デッキの影が表現されていない。また西側5階建て部分の影はあっているか。	
227	区民説明会	リングテラスの日影図、リングテラスの下も日影になるのに図がない？	
228	区民説明会	日影図にデッキがつくる影がないように見えるが、どうなのか。	
229	区民説明会	区長はポートランドのようなまちづくりと言っているが、ポートランドらしいまちづくりと前川建築との関わりはどのように考えているか。みんなで創る世田谷本庁舎と言っているが、区民の意見が充分聞かれていないと思う。ワークショップの意見が無視されている。みんなで創るになっていない。	<p>ポートランドについては、歴史的建造物の活用や、住民自治協議会が機能しているといった点について、参考になるものと考えています。</p> <p>これまで、ワークショップ以外にも、区民参加として区民説明会、世田谷リング会議、情報発信の場（世田谷区本庁舎・世田谷区民会館整備 Info-Ba（場）等）等でご意見をいただいておりますが、取りまとめられたご意見については、基本設計ならびに、その後の実施設計等の検討素材としています。</p> <p>本庁舎等は区民共有の財産であることから、本庁舎等の整備のプロセスそのものが区民の参加と協働によるものとなるよう、基本設計、実施設計、工事、そして利用が始まってからも、すべての段階で、様々な手法による区民参加を進め、ご意見を伺ってまいります。</p>
230	Info-Ba 場	<p>H30 区民意識調査の結果について</p> <p>今年6月に実施された標記の中に、「区役所本庁舎等の整備」という項目がありますが、この結果についてどうお考えでしょうか？</p> <p>私は驚愕しました。6割は全く知らないし、あまり知らないとくくってしまうと95%を超えます。区民の側にも問題があると思いますが、多額の税金を投入し、長い年月を費やし、半世紀以上もの区を中心施設として利用</p>	<p>ご提案ありがとうございます。本庁舎等整備の情報については、広報紙「区のおしらせ」、区ホームページ、本庁舎等整備 News(チラシ)、エフエムせたがや、ツイッター、メールマガジン、区役所第1庁舎1階設置の情報発信の場 Info-Ba（場）等で周知を図ってきました。</p> <p>また、本庁舎等整備については、これまでも区民に広く参加を求め、進めてきま</p>

		<p>していくものです。あまりにも淋しい！</p> <p>おそらく、区民参加の根本が問われているような気がします。きっかけづくりとして、区民活動スペースに何を期待するか、何が欲しいか等々を、アンケート方式でいいですから、各課所管の団体(町会や商店会を含め)から直接聞いたらどうでしょう？その中には、運営に関わる意志があるかないか等も聞くといいと思います。</p> <p>こういった直接聞く声の中から、優秀(?)な意見を出した団体から人を出してもらってワークショップを開催する、しかも繰り返し開催する中で、多くの意見をブラッシュアップしていく、ということは可能だと思います。WSを実施する際は、団体個人を問わず、公募も忘れないで下さい。</p> <p>これでも偏ると懸念が持たれるのであれば、アンケート作成の段階から公募委員を入れて進めればどうでしょう？</p> <p>極端かもしれませんが、これ位のことが求められているのではないかと思います。</p> <p>どうお考えでしょうか？</p>	<p>した。28年度の本庁舎等整備基本構想の策定にあたっては、公募による47名の応募と、無作為抽出で選ばれた1,102名の方にご案内を送付したところ、128名の応募をいただき、その中から抽選で選出した13名の区民委員の方を含む基本構想検討委員会で幅広く議論いただきました。また、平成29年度に実施した設計者選定プロポーザルでは、一次審査通過者の二次提案書を公開展示し、区民意見聴取を行ないました。区民意見聴取では680件の意見が提出され、参考資料として審査委員に事前に提出するとともに、最終審査のプレゼンテーション及びヒアリングを公開で行ないました。公開プレゼンテーション及びヒアリングは、374名の方が来場され、区民からの高い関心を集めました。</p> <p>更に今年度も無作為抽出及び公募により選出された区民の方10名を含む20名で構成された世田谷リング会議の開催、区民説明会を区内5地域で行うなど、本庁舎等整備について、広く周知し、ご意見を伺っています。</p> <p>今後とも、本庁舎等は区民共有の財産であることから、本庁舎等の整備プロセスそのものが区民の参加と協働によるものとなるよう、各段階で情報提供に努めるとともに、区民参加をいただきながら、工夫を重ねていきたいと考えています。</p>
231	区民説明会	<p>説明会の意見や質疑応答は、記録・公開されるのか。また、ここで出た意見は設計にどのように反映されていくのか。</p>	<p>これまでも、開催しました区民説明会等でいただいたご意見は、区の考え方を付して、各段階で区HPで公開し、区民の皆さんへの情報提供を図ってきました。また、基本設計段階で実施しているリング会議につきましても、主な意見や議事録とともに、配布した資料について公開しています。今後とも、これまでと同様に情報を公開します。</p>
232	Info-Ba場	<p>改修案を細かく Web にあげて欲しいです。</p>	<p>これまでも、開催しました区民説明会等でいただいたご意見は、区の考え方を付して、各段階で区HPで公開し、区民の皆さんへの情報提供を図ってきました。また、基本設計段階で実施しているリング会議につきましても、主な意見や議事録とともに、配布した資料について公開しています。今後とも、これまでと同様に情報を公開します。</p>

			<p>いただいたご意見については、基本設計ならびに、その後の実施設計等の検討素材とします。</p>
233	リング会議	<p>「日大工学部の催し場にて講義があった。（※1）前川國男建築事務所から橋本所長もお見えになっていました。橋本氏曰く「多くのパブリックに於て前川建築の補修や耐震補強に於て相談を戴いたが、世田谷区だけは一切の相談が無かった。」と話され、区民としては哀しい気持ちになりました。</p> <p>世田谷区役所ご担当部長、課長様、今一度原点に戻って前川建築事務所の橋本氏のドアを開けて 410 億の意義のある使い方を学ぼうではありませんか！区民の切なる心からの叫びです。今の時代、階段にスロープの無い無知な設計会社に任せるべきではない。</p> <p>（※1）昨日「日大工学部 5 棟 5 F」にて「建築物の葬式」の講演会に参加した。講師は前川建築株式会社から橋本所長、東海大学の教師（建築課）、後有名な建築家お二人の話しがあり、充実した時間を得ました。前川メモリアル、前川らしいイベント、音楽演出等であると良い。</p>	<p>区民・学識経験者 20 名で構成された基本構想検討委員会で幅広くご議論いただき、作成された本庁舎等基本構想では、現庁舎には区政を支える拠点として、災害対策機能をはじめとして、庁舎の狭あい化や分散化による区民サービスへの支障、省エネルギーやバリアフリー化等への対応など、改善すべき課題があり、現在の敷地を活用しながら、庁舎機能の向上、拡充を図る必要があることが指摘されています。</p> <p>基本構想をもとに実施した設計者選定プロポーザルでは、全面改築 4 案、一部保存 2 案が提案され、設計者審査委員会が、公平、公正かつ慎重な審査をした結果、区民会館ホールのみを保存・再生し、その他は改築する提案をした株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定されました。</p> <p>区としましても、佐藤総合計画の提案が、極めて高い要求水準に対する最適な解であると考え、この考え方を基本に基本設計を進めているところです。</p>
234	区民説明会	<p>世田谷区内の建築関係団体との打合せを望む</p>	<p>区民会館ホールについてのご指摘だと思いますが、区民会館ホールについては、これまでもホール利用団体を中心にヒアリングを実施するとともに、ホール関係や音響関係の協力事務所にも支援いただきながら検討を進めてきました。今後も利用者や専門家の協力のもと検討を進めるとともに、区民説明会等で様々な視点からご意見を伺い、世田谷区民会館の整備を進めていきます。</p>
235	区民説明会	<p>模型を説明会などの限られた場でしかみられないのはおかしい。より多くの人たちがみられるように平常時公開して欲しい。途中段階だから写真撮影不可というのもおかしい。何のために段階的に報告会をしているのか。</p>	<p>これまで説明会や世田谷リング会議の場で模型を用意し、ご覧いただきてきました。説明会でご覧いただいた模型は、現時点で検討している途中段階のものであり、完成模型ではないため、写真撮</p>

236	区民説明会	わかりやすい説明でした。特に手話通訳がわかりやすく充実した説明会でした。質疑応答の対応が良かったと思います。	影はご遠慮いただきました。また、これまで、イメージが湧くように、区役所第1庁舎1階に設置している情報発信場所 Info-Ba（場）等において、設計の各段階で模型写真等を区民の皆さんに分かりやすく展示しています。 今後とも、区民説明会等について、手話通訳を含めて、区民の皆さんに分かりやすい説明となるよう、努めていきます。
237	区民説明会	どん帳をいいものに、との質問した方がいましたが、大沢昌助氏の第一庁舎の前川建築のデザインの一貫性についてのもので、建替える庁舎にアートをどのように取り入れるのか。	既存庁舎のレリーフ等については、設置方法、場所等について、今後、検討していきます。
238	区民説明会	とりあえずの耐震補強はできているので、焦らずリング会議が当初開かれなかった分、区民の意見を入れて、少々の遅れはやむを得ないのではないかと。	リング会議は、プロポーザルにおいて、設計者が区民と設計プロセスを共有する場として提案したもので、その意図を踏まえ、設計を進める際に、区の設計要件に基づき、設計者が作成するたたき台を区民等と共有し、より良い設計にするための意見交換の場として設置し、区が、基本設計業務委託契約の中で、その運営を佐藤総合計画に委託したものです。
239	リング会議	10F 建て、総面積、支所の閉鎖、何が課題なのか、クリアにした上で、次回以降はもう少し前に話が進むと良い。	通常、施設計画においては、区が案を作成し、説明会を実施していきますが、今回、本庁舎等整備においては、区が案をまとめる前の段階で、設計者が区民や学識経験者の意見を聞くことを目的に「世田谷リング会議」を運営しています。
240	リング会議	総面積自体の縮小の話や、支所の統廃合まで話が及んで、どこまでが所与の条件で議論すべきか、悩ましい。 会議の時間、回数が少ないという意見に対しては、これまでのリング会議以前の検討内容、経緯を区はもっとアピールしても良いと思う。	これまで、平成30年5月以降、世田谷リング会議の進め方についても、委員の意見を参考に工夫しながら、3回にわたって意見交換を重ね、多くの意見をいただき、設計案に反映してきました。 リング会議でのご意見については、設計者が設計を進める際の参考とするだけでなく、区としても、プロポーザル時の提案をよりよい設計につなげていくための参考とさせていただきます。
241	リング会議	最後は●●氏というのは意図的ですか。十分に説明できなかった。プロポーザル時の委員長です。「シンボル性」というのは「権威の象徴」としか思えない。	今後とも、本庁舎等は区民共有の財産で
242	リング会議	私の意見を生かされている点があり良かったです。ただこの会議は時間が少ないと思います。 より広く区民から長い時間をかけてもよいのではないのでしょうか？	
243	リング会議	本会議（リング会議）運営について 傍聴者の賛意等 指示を徹底して下さい	
244	Info-Ba 場	第2回世田谷リング会議 主な意見と議事録が公開されていません。	

		至急お願いします。	あることから、本庁舎等の整備プロセスそのものが区民の参加と協働によるものとなるよう、各段階で区民参加をいただきながら、工夫を重ねていきたいと考えています。
245	Info-B a 場	第2回世田谷リング会議の議事録 どのように議論がなされたのかを区民が正確に理解できるように議事録の公開をお願いします。	
246	リング 会議	圧倒的な時間不足	
247	リング 会議	トータルでものすごく時間が少ない。会議の回数が少なく十分な議論ができない。もっと増やすべきである。	
248	リング 会議	傍聴者の人数が少なく、もっと若い人々が世田谷区役所に向けて戴きたいと思う。	
249	リング 会議	せっかくの円卓会議なので、Q&A だけでなく、1つの質問・意見が出たら、それについてとことん話し合う（委員同士で）会議をしてほしいと思う。ワークショップは、ここでまた同じ内容でやる必要ないのでは。その時間を話し合いに使うべき。	
250	リング 会議	リング会議の持ち方について 前半は円卓会議で後半3グループに分かれてのグループワークでした。（後半は体調が悪く中座させていただきましたので、前半についてののみです） ・リング委員のごく一部の方のみからの意見のみでしたが、少なくとも全員の一言発言が必要。 短時間なのでテーマを決めて、例えば、第1回からの変った点の説明に沿って*テラス（リング）の面積、*けやきのこと*会館に玄関レリーフ、階段を復元する等わかりやすい点について）等ならば、初めての委員でも発言できるのではないのでしょうか。 第3回リング会議では、今回とつなげて、各委員の活発な発言がうかがえるような運営をのぞみます。委員間の意識、知識、関心などに幅があるのでなおさらフツの区民？の多様な意見を会議で引き出し（ワークショップと併せるととても時間が足りません）今後の計画に生かしてほしいです。	
251	Info-B a 場	高層棟がシンボルとの説明があったが、高さに対する批判を気にしてか、松陰神社駅方向	

		からのパスが1枚もなかった。シンボルなら、事前に堂々と見せるべき。	
--	--	-----------------------------------	--

【本庁舎等整備以外に関するご意見（5件）】